

IV. 市町ごみ処理状況調査

1 調査の概要

1-1 調査の目的

市町のごみ減量化に関する施策の実施状況や考え方を把握することにより、「ごみゼロ社会実現プラン」の推進に必要な基礎資料とするため、実施する。

1-2 調査対象

県内全29市町を調査対象とした。

1-3 調査方法

メールによって調査票を発送、回収した。

1-4 調査期間

平成27年7月31日に調査票を電子メールで送信し、8月11日を回答期限として回収した。

1-5 回収状況

全29市町から回答を得た。

2 調査結果

2-1 基本方向2 事業系ごみの総合的な減量化の推進

(1) 基本取組2-1 事業系ごみ処理システムの再構築

ア 事業系ごみの処理実態等の把握、適正処理システムの検討・整備、排出者の届出指導等

● 事業系ごみの減量化に関する取組内容について

事業系ごみの減量化に関する取組について「実施している」が多い取組は「搬入時に立ち会い、不適物に対して分別指導や搬入拒否の実施」、「減量化・分別の啓発・情報提供」となっている。一方、「事業系ごみの業種ごとの排出状況や処理の方法の把握」、「廃棄物管理責任者の選任指導」、「排出事業者への立入調査の実施」などの排出状況の把握に関する取組の実施状況が低い結果となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
事務系ごみの減量化施策の検討を実施していますか。	12	10	7	29
少量事業系ごみ排出者の適正処理を促すシステムの検討・整備を実施していますか。	4	11	14	29
事業系ごみの業種ごとの排出状況や処理の方法の把握をしていますか。	1	9	19	29
事業系ごみの家庭系ごみへの混入状況の把握をしていますか。	4	11	14	29
排出事業者に対して、市町の基準に沿ってごみを適正に処理するよう指導をしていますか。	19	5	5	29
廃棄物管理責任者の選任指導をしていますか。	1	6	22	29
事業系ごみの分別・排出区分の基準づくり、明確化していますか。	6	10	13	29
許可業者に対する適正な指導・育成をしていますか。	19	6	4	29
排出業者や許可業者に対して搬入計画の提出をさせていますか。	16	2	11	29
排出業者や許可業者に対して減量化・分別の啓発・情報提供をしていますか。	22	1	6	29
排出業者や許可業者に対して減量化・分別の指導をしていますか。	20	3	6	29
排出事業者に対するごみ減量化計画等の届出を義務づけていますか。	3	6	20	29
排出事業者への立入調査を実施していますか。	1	4	24	29
搬入時に立ち会い、不適物に対して分別指導や搬入拒否を実施していますか。	24	0	5	29
リサイクル可能な事業系の古紙等の市町焼却場への搬入を規制していますか。	11	2	16	29

表 2-1-1 回答数

□実施している □今後検討予定 □予定なし

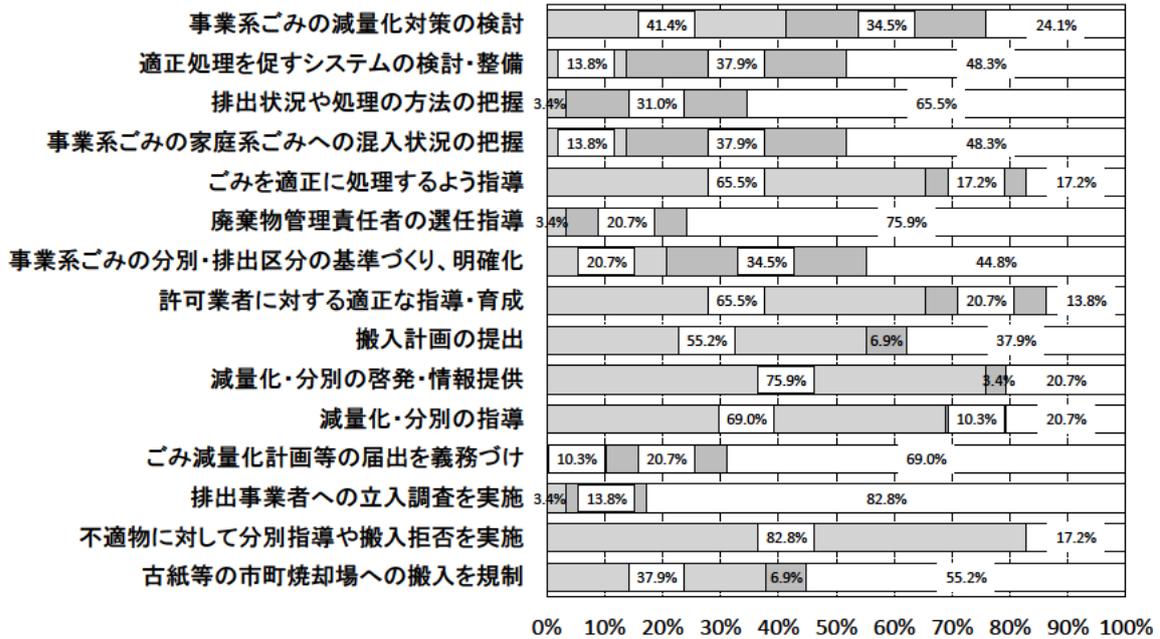


図 2-1-1 回答率

● 搬入抑制のための搬入制限等の実施施策について

搬入抑制のための搬入制限等の実施施策については、5市町で搬入制限等の施策を実施しており、施策の具体的内容は以下の通りである。

質問	具体的施策	実施年度（平成）	
		開始	終了
搬入抑制のために搬入制限などを実施していますか。	土砂・瓦礫類の一時置場への事業系の搬入禁止	22	
	庭木・草の搬入制限（町内民間リサイクル施設への搬入）	18	
	不燃物処理施設の産業廃棄物受入廃止	20	
	ぬきうち調査の実施	19	26
	事業系草木類の搬入禁止	20	

表 2-1-2 「具体的施策」回答状況

イ 適正なごみ処理料金体系の構築

● 事業系ごみの処理手数料の値上げ及び料金体系変更（H25、26年度実施又は予定）について

事業系ごみの処理手数料の値上げ及び料金体系変更（H25、26年度実施又は予定）については、「実施した」が9市町（31%）で、「検討中」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答				計
	実施した	今後実施予定	検討中	予定なし	
平成25、26年度において事業系ごみの手数料の値上げ及び料金体系変更を実施しましたか。また予定はありますか。	9	2	5	13	29
	31.0%	6.9%	17.2%	44.8%	100.0%

表 2-1-3 「処理料金変更」回答状況

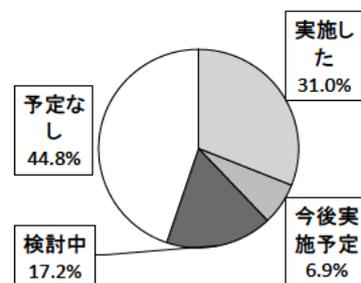


図 2-1-2 回答率

● 効果的な料金徴収の仕組みの検討・導入の実施について

効果的な料金徴収の仕組みの検討・導入については、「導入している」は5市町（17.2%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答				計
	導入している	検討中	今後検討予定	実施していない	
事業系ごみに対する指定ごみ袋制（有料ごみ袋制）など、効果的な料金徴収の仕組みの検討・導入を実施していますか。	5	0	5	19	29
	17.2%	0.0%	17.2%	65.5%	100.0%

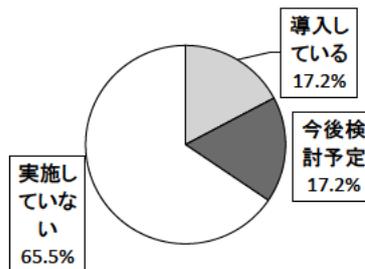


表 2-1-4 「効果的な料金徴収の仕組みの検討・導入の実施」回答状況

図 2-1-3 回答率

ウ 一般廃棄物処理計画における減量化方針等の確立

● 事業系ごみに関する数値目標の設定について

事業系ごみに関する数値目標については、「設定している」が18市町（62.1%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	設定している	今後検討予定	予定なし	
一般廃棄物処理計画において、事業系ごみに関する数値目標を設定していますか。	18	6	5	29
	62.1%	20.7%	17.2%	100.0%

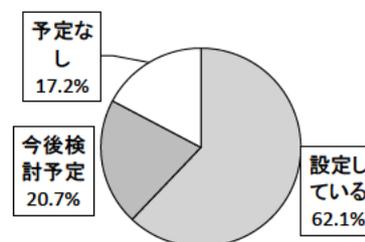


表 2-1-5 「事業系ごみに関する数値目標の設定」回答状況

図 2-1-4 回答率

(2) 基本取組2-2 事業系ごみの発生・抑出抑制

ア 自主情報公開制度の推進

● 「自主情報公開制度」に関する取組の実施について

「自主情報公開制度」に関する取組については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

質問	市町回答			計
	設定している	今後検討予定	予定なし	
「自主情報公開制度」に関連する取組を実施していますか。	1	7	21	29
	3.4%	24.1%	72.4%	100.0%

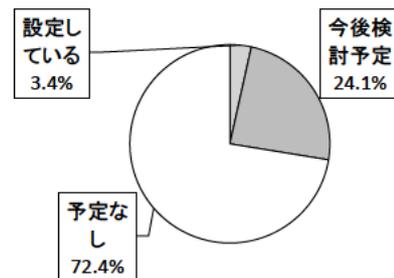


表 2-1-6 「「自主情報公開制度」に関する取組の実施」回答状況

図 2-1-5 回答率

(3) 基本取組2-3 事業系ごみの再利用の促進

ア 業種別ガイドラインの作成

● 「業種別ガイドライン」に関する取組について

「業種別ガイドライン」に関する取組については、「実施している」市町がなく、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
「業種別ガイドライン」に関する取組を実施していますか。	0	5	24	29
	0.0%	17.2%	82.8%	100.0%

表 2-1-7 「「業種別ガイドライン」に関する取組の実施」回答状況

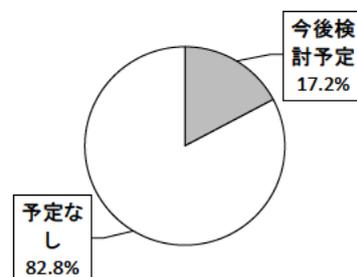


図 2-1-6 回答率

イ 事業系ごみの再資源化推進

● 事業者への情報提供や技術的支援の実施について

事業者への情報提供や技術的支援については、「実施している」が8市町（27.6%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者等への情報提供や技術的支援を実施していますか。	8	7	14	29
	27.6%	24.1%	48.3%	100.0%

表 2-1-8 「情報提供や技術的支援の実施」回答状況

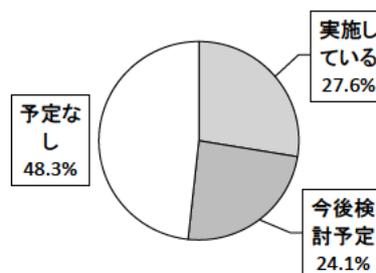


図 2-1-7 回答率

● 事業者間の連携・交流を促進する取組の実施について

事業者間の連携・交流を促進する取組については、「実施している」市町がなく、「今後検討予定」が9市町（31.0%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者間の連携・交流を促進する取組を実施していますか。	0	9	20	29
	0.0%	31.0%	69.0%	100.0%

表 2-1-9 「連携・交流を促進する取組の実施」回答状況

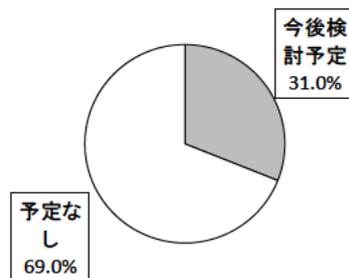


図 2-1-8 回答率

2-2 基本方向3 リユース（再使用）の推進

(1) 基本取組3-1 不用品の再使用の推進

ア フリーマーケット等の開催

● フリーマーケット等の支援、開催等に関わる情報提供の実施について

フリーマーケット等の支援、開催等に関わる情報提供については、「実施している」が16市町（55.2%）であり、「予定なし」が10市町（34.5%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供を実施していますか。	16	3	10	29
	55.2%	10.3%	34.5%	100.0%

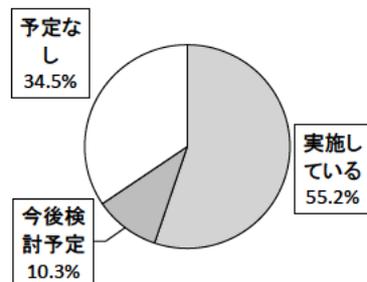


表 2-2-1 「支援、開催等に関わる情報提供の実施」回答状況

図 2-2-1 回答率

● フリーマーケット等の平成26年度の開催実績について

フリーマーケット等の平成26年度の開催等実績については下表の通りである。

質問	市町名	平成26年度 開催実績					
		実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	市町の実施内容
フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供の実績は。	津市	H27.1.25	つ・環境フェア	津競艇場	実行委員会	約5,500	共催・情報提供
	四日市市	H26.6.22	フリーマーケットin四日市vol46	四日市ドーム	MFA	2,328	後援
		H26.11.2	フリーマーケットin四日市vol47	四日市ドーム	MFA	2,652	後援
		H27.3.22	フリーマーケットin四日市vol48	四日市ドーム	MFA	2,550	後援
	伊勢市	H26.11.29	もったいないフェア	リサイクルプラザ	リサイクルプラザ運営委員会	約2,000	開催支援
	鳥羽市	H26.10.19	ひだまりフェスタ	保険福祉センターひだまり	鳥羽市・障がい者互助会	約100	支援・情報提供等
	菟野町	H26.9.17	第15回リサイクルイベント	大羽根中央公園	大羽根園自治会	約100	不用品回収の支援
	東員町	H26.9.7	第43回東員フリーマーケット	陸上競技場駐車場	東員町クリーン作戦委員会	約600	開催
		H27.3.7	第44回東員フリーマーケット	陸上競技場駐車場	東員町クリーン作戦委員会	約600	開催

表 2-2-2 「フリーマーケット開催実績（平成26年度）」回答状況1

質問	市町名	平成26年度 開催実績					
		実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	市町の 実施内容
フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供の実績は。	木曾岬町	H27.3.21	伸びゆく木曾岬町のふれあい広場2015	役場前広場	実行委員会	約1,000	募集、開催、場所提供等
	川越町	H26.11.3	川越ふれあい祭	町総合センター	町、社会福祉協議会	約1,500	開催、支援
	明和町	H26.11.29	もったいないフェア	伊勢リサイクルプラザ	伊勢リサイクルプラザ運営委員会	約2,000	開催、支援、情報提供
	多気町	H26.6.28	リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌奥伊勢資源化プラザ	約300	情報提供
	大台町	H26.5.18	リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌奥伊勢資源化プラザ	約1,000	情報提供
		H26.11.9	どんとこいまつり	大台町役場駐車場	大台町	約10,000	開催
		H27.3.1	リサイクルフェア	リユース工房	大台町	25	開催
	玉城町	H26.11.29	もったいないフェア	リサイクルプラザ	リサイクルプラザ運営委員会	約2,000	市町ブースの提供
	度会町	H26.4.6	春まつり	宮リバー度会パーク	春まつり実行委員会	約5,000	情報提供
		H26.11.29	もったいないフェア	リサイクルプラザ	リサイクルプラザ運営委員会	約2,000	支援、情報提供
	大紀町	H26.6.28	リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌奥伊勢資源化プラザ	300	支援、情報提供
	御浜町	毎月実施	みはま元気まつり	「道の駅」パーク七里御浜	御浜町生ごみ減らし隊ほか	毎月約200	支援（チラシ作成など）
紀宝町	H26.11.24	紀宝町健康まつり	紀宝町保健センター	紀宝町	数百人	開催・情報提供等	

表 2-2-3 「フリーマーケット開催実績（平成26年度）」回答状況2

- イ 不用品リサイクル情報の提供及び利用促進の仕組みづくり
不用品再使用のための修理、リフォーム等の推進
リサイクルショップ等の活用を進めるための仕組みづくり

● 不用品の再使用に関する取組について

不用品の再使用に関する取組の実施率は41～51%であるが、リサイクルショップに関する取組はほとんど実施されていない。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
不用品のリサイクルに関する情報提供や情報交換の仕組みづくりを実施していますか。	15 51.7%	6 20.7%	8 27.6%	29 100.0%
修理教室、リフォーム教室を実施していますか。	9 31.0%	4 13.8%	16 55.2%	29 100.0%
不用品の修理・販売を実施していますか。	12 41.4%	3 10.3%	14 48.3%	29 100.0%
リサイクルショップ認定制度等利用促進のための仕組みづくりを実施していますか。	0 0.0%	3 10.3%	26 89.7%	29 100.0%
リサイクルショップに関する情報発信を実施していますか。	0 0.0%	4 13.8%	25 86.2%	29 100.0%

表 2-2-4 「情報提供・仕組みづくり実施」回答状況

□ 実施している □ 今後検討予定 ■ 予定なし

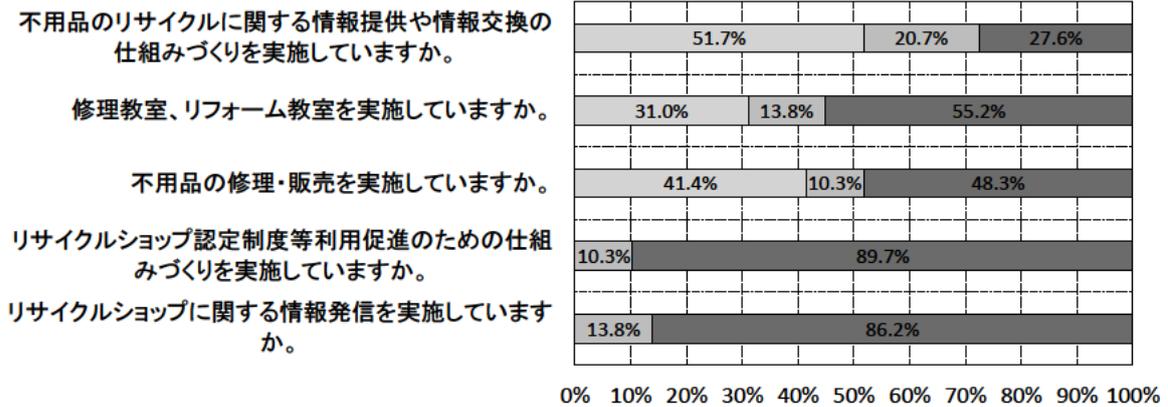


図 2-2-2 「情報提供・仕組みづくり実施」回答率

(2) 基本取組3-2 リターナブル（リユース）容器の普及促進

ア 既存のリターナブル容器製品のPR等利用促進

● リターナブル容器の良さなどのPR実施について

リターナブル容器の良さなどのPRについては、「実施している」が9市町（31.0%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
リターナブル容器の良さなどのPRを実施していますか。	9	6	14	29
	31.0%	20.7%	48.3%	100.0%

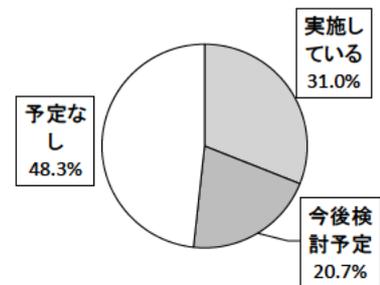


図 2-2-3 回答率

表 2-2-5 「リターナブル容器のPRの実施」回答状況

イ 新たなリターナブル容器システムの構築

● 新たなリターナブル容器システムの構築への支援・協力の実施について

新たなリターナブル容器システムの構築への支援・協力については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
新たなリターナブル容器システムの構築に対する支援・協力を実施していますか。	0	6	23	29
	0.0%	20.7%	79.3%	100.0%

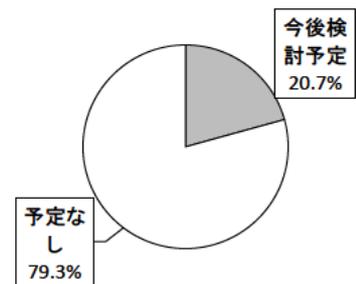


図 2-2-4 回答率

表 2-2-6 「支援・協力の実施」回答状況

ウ リユースカップ・システム等の推進

● リユースカップ導入促進に関する取組の実施について

リユースカップ導入促進に関する取組については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
集客交流施設等へのリユースカップ導入促進に関する取組を実施していますか。	0	6	23	29
	0.0%	20.7%	79.3%	100.0%

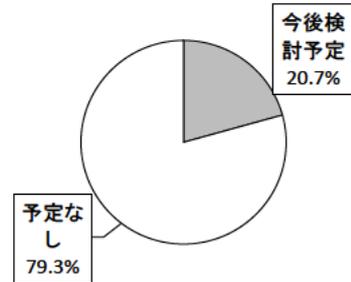


表 2-2-7 「導入促進に関する取組の実施」回答状況

図 2-2-5 回答率

● リユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売の実施について

リユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
公共施設におけるリユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売を実施していますか。	0	3	26	29
	0.0%	10.3%	89.7%	100.0%

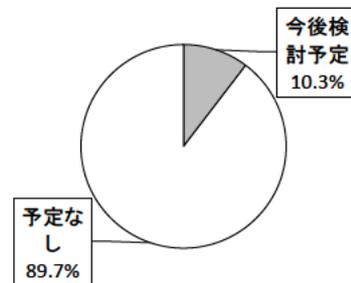


表 2-2-8 「導入及び優先販売の実施」回答状況

図 2-2-6 回答率

エ 移動食器洗浄車などリユース食器システムの整備・活用

● 移動食器洗浄車の購入・貸出の実施について

移動食器洗浄車の購入・貸出については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
公共施設におけるリユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売を実施していますか。	0	3	26	29
	0.0%	10.3%	89.7%	100.0%

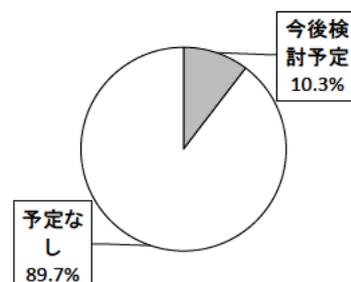


表 2-2-9 「移動食器洗浄車の購入・貸出の実施」回答状況

図 2-2-7 回答率

オ エコイベントの推進

- ごみを出さないことなどを心がけているエコイベントの実施について

エコイベントについては、「実施している」が4市町（13.8%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
リユースカップの私用やマイはしの持参等ごみを出さないことを主催者が心がけたエコイベントを実施していますか。	4	6	19	29
	13.8%	20.7%	65.5%	100.0%

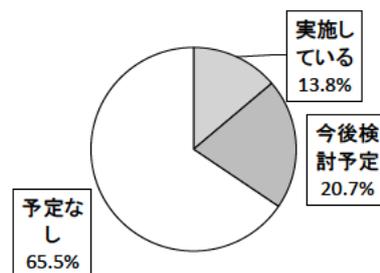


表 2-2-10 「エコイベントの実施」回答状況

図 2-2-8 回答率

- エコイベントの開催実績（平成26年度）について

質問	市町名	平成26年度 開催実績					
		実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	市町の実施内容
ごみを出さないことを主催者が心がけたエコイベントを実施状況は。	津市	H27.1.25	つ・環境フェア	津競艇場	実行委員会	約5,500	共催・情報提供等
	松阪市	H26.9.15	松阪環境フェア	ベルファーム	松阪市環境パートナーシップ会議	4,136	支援・情報提供
	亀山市	H26.5.10	亀山里山公園春のイベント	亀山里山公園	亀山市	約800	開催
	名張市	H26.8.3	比奈知ダム施設見学会	比奈知ダム	水資源機構比奈知ダム管理所	約200	PRブース出展
		H26.11.8/9	とれたて！なばり	市役所市民広場	実行委員会・名張市	約20,000	PRブース出展
	菟野町	H26.11.2	菟野町文化祭「食と文化のフェスティバル2014」	菟野町勤労体育センター他	実施協議会	約3,000	共催
		H27.3.15	第18回クリーン大作戦	町内一円	区長会	約10,000	後援
	多気町	H26.6.28	リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌奥伊勢資源化プラザ	約300	情報提供
	玉城町	H26.11.29	もったいないフェア	伊勢リサイクルプラザ	伊勢広域環境組合	約2,000	ブースの提供
	渡会町	H26.4.7	春まつり	宮リバー度会パーク	春まつり実行委員会	約5,000	開催、支援、情報提供
大紀町	H26.6.28	リサイクルフェア	香肌奥伊勢資源化プラザ	香肌奥伊勢資源化プラザ	約300	支援、情報提供	
御浜町	H26.3.2	オール御浜でごみ減らしたい会	御浜町中央公民館	御浜町	約300	開催	

表 2-2-11 「エコイベントの開催実施」回答状況

(3) 基本取組3-3 リースやレンタルの推進

ア 民間事業者におけるリース・レンタル等のサービスの拡大

- リース・レンタルのサービスの積極的な利用の実施について

リース・レンタルのサービスの積極的な利用については、「実施している」が9市町（31%）、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
リース・レンタルのサービスの積極的な利用をしていますか。	9	4	16	29
	31.0%	13.8%	55.2%	100.0%

表 2-2-12 「積極的利用の実施」
回答状況

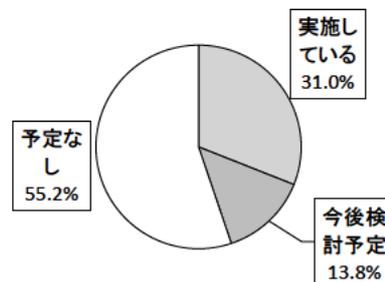


図 2-2-9

(4) 基本取組3-4 モノの長期使用の推進

ア 製品等の修理・修繕等のサービスの拡大

アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスの拡大

- モノの長期使用の推進の住民への啓発の実施について

モノの長期使用の推進の住民への啓発については、「実施している」が11市町（37.9%）、「今後検討予定」が7市町（24.1%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
モノの長期使用の推進のため、住民に対する啓発を実施していますか。	11	7	11	29
	37.9%	24.1%	37.9%	100.0%

表 2-2-13 「住民への啓発の実施」
回答状況

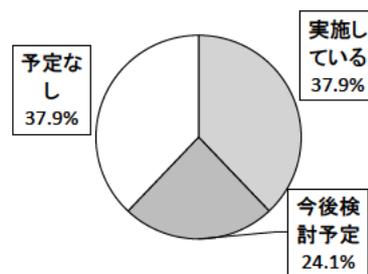


図 2-2-10 回答率

2-3 基本方向4 容器包装ごみの減量・再資源化

(1) 基本取組4-1 容器包装リサイクル方への対応

ア 国への提言・要望

● 容器包装リサイクル法の改正についての国への働きかけの実施について

包装容器リサイクル法の改正についての国への働きかけについては、「実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
市町における分別収集経費の負担軽減等のための容器包装リサイクル法の改正について、各種団体等を通じ、国への働きかけを実施していますか。	2	5	22	29
	6.9%	17.2%	75.9%	100.0%

表 2-3-1 「国への働きかけの実施」
回答状況

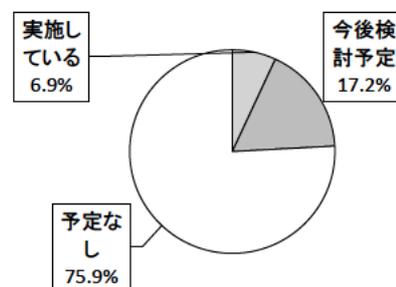


図 2-3-1 回答率

イ 容器包装リサイクル法の完全実施

● 容器包装リサイクル法の実施状況について

容器包装リサイクル法の実施状況は下票の通りである。プラスチック製容器包装、白色トレイ、紙製容器包装については、大半の市町が資源化処理をしているが、その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）については焼却処理をしている市町が多い。

質問		市町回答（複数選択可）			
プラスチック製容器包装の収集・処理状況については。	分別区分	プラスチック製容器包装	可燃ごみ	不燃ごみ	その他
		18	5	4	5
		56.3%	15.6%	12.5%	15.6%
	収集方法	ステーション	戸別収集	拠点回収	その他
		27	0	5	3
		77.1%	0.0%	14.3%	8.6%
処理方法	資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他	
	22	4	1	5	
	68.8%	12.5%	3.1%	15.6%	
白色トレイの収集・処理状況については。	分別区分	白色トレイ	可燃ごみ	不燃ごみ	その他
		11	2	3	13
		37.9%	6.9%	10.3%	44.8%
	収集方法	ステーション	戸別収集	拠点回収	その他
		24	1	7	4
		66.7%	2.8%	19.4%	11.1%
処理方法	資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他	
	26	3	1	2	
	81.3%	9.4%	3.1%	6.3%	
紙製容器包装の収集・処理状況については。	分別区分	紙製容器包装	可燃ごみ	不燃ごみ	その他
		11	7	0	17
		31.4%	20.0%	0.0%	48.6%
	収集方法	ステーション	戸別収集	拠点回収	その他
		26	1	9	4
		65.0%	2.5%	22.5%	10.0%
処理方法	資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他	
	26	4	0	3	
	78.8%	12.1%	0.0%	9.1%	
その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）の収集・処理状況については。	分別区分	その他のプラスチック	可燃ごみ	不燃ごみ	その他
		2	20	7	1
		6.7%	66.7%	23.3%	3.3%
	収集方法	ステーション	戸別収集	拠点回収	その他
		27	2	4	1
		79.4%	5.9%	11.8%	2.9%
処理方法	資源化処理	焼却処理	埋立処理	その他	
	6	16	5	6	
	18.2%	48.5%	15.2%	18.2%	

表 2-3-2 「容器包装ごみの分別区分、収集方法及び処理方法」回答状況

(2) 基本取組4-2 容器包装の削減・簡素化の推進

ア 製造・流通・販売等の事業活動における工夫や改善の実施

容器・包装の削減・簡素化を促す消費活動の実践

● 容器包装の削減等の啓発・PRの内容について

容器包装の削減等の啓発・PRについては、27市町で取り組まれており、取り組み内容では「レジ袋辞退・マイバック持参」が26市町（89.7%）で最も高い。

質問	選択肢	実施市町数	実施
容器包装の削減・簡素化に向けた活動を推進するため、次の啓発・PRを実施していますか。（内容）	容器包装の少ない商品の優先的な購入	10	34.5%
	リターナブル容器の積極的な利用	8	27.6%
	簡易な包装などのサービスの選択	12	41.4%
	レジ袋辞退・マイバック持参	26	89.7%
	詰め替え商品の積極的な購入	10	34.5%
	その他	2	6.9%

表 2-3-3 「啓発・PRの内容」回答状況

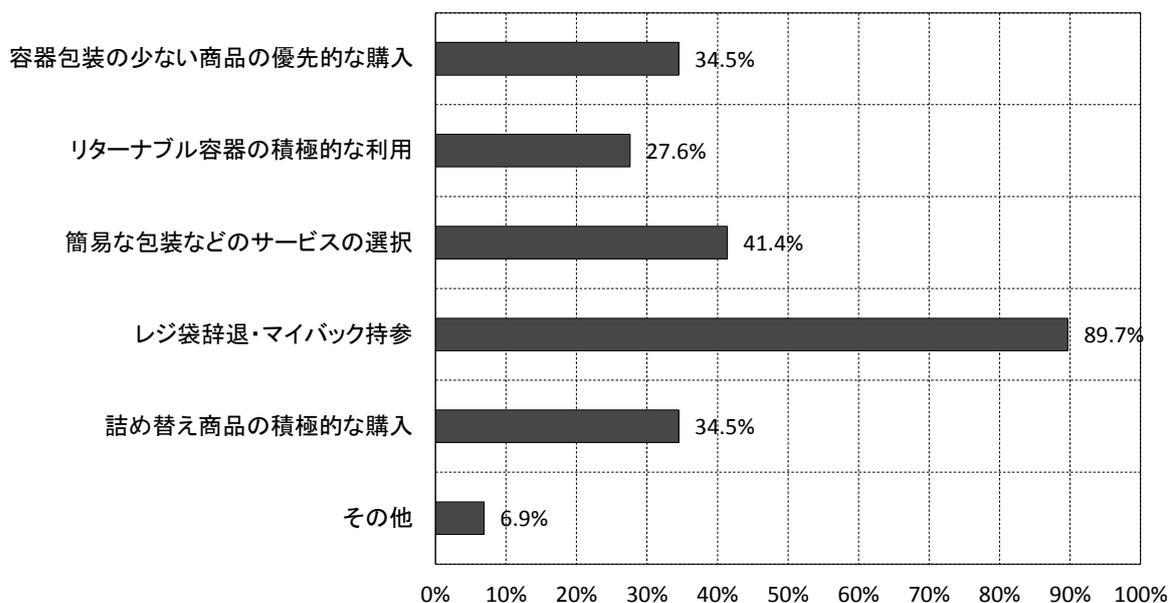


図 2-3-2 「啓発・PRの内容」回答率

● 容器包装の削減等の啓発・PRの方法について

容器包装の削減等の啓発・PRの方法については、「広報」が21市町（72.4%）で最も高く、次いで「ホームページ」の17市町（58.6%）となっている。

質問	啓発PRの方法	実施市町	実施
容器包装の削減・簡素化に向けた活動を推進するため、次の啓発・PRを実施していますか。（方法）	広報	21	72.4%
	ホームページ	17	58.6%
	チラシ・パンフレット	9	31.0%
	その他	7	24.1%

表 2-3-4 「啓発・PRの方法」回答状況

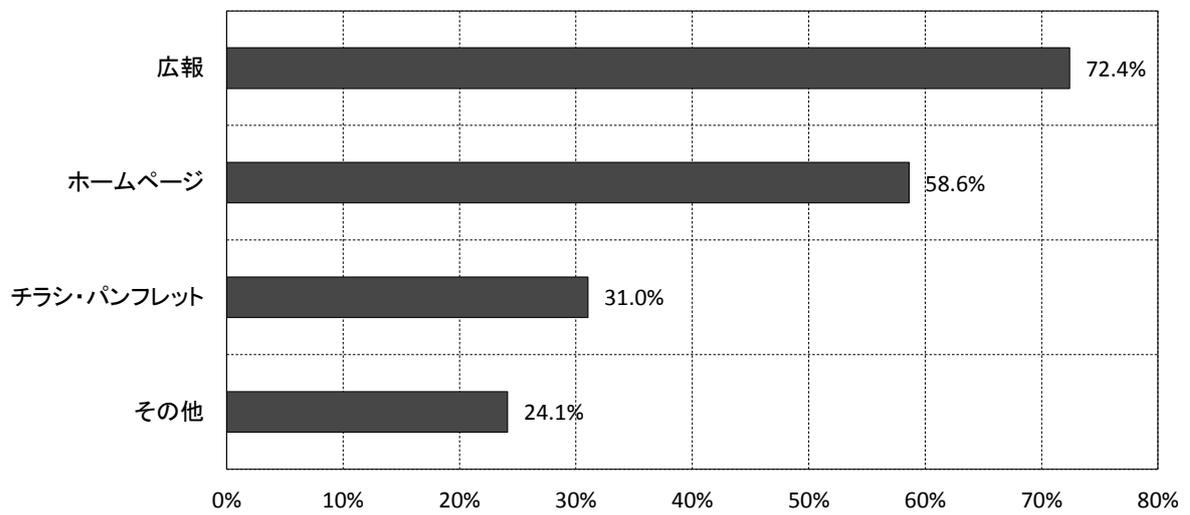


図 2-3-3 「啓発・PRの方法」回答率

2-4 基本方向5 生ごみの再資源化

(1) 基本取組5-1 生ごみの堆肥化・飼料化

ア 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

- 生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用の実施について

生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用については、「実施している」が8市町（27.6%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用を実施していますか。	8	6	15	29
	27.6%	20.7%	51.7%	100.0%

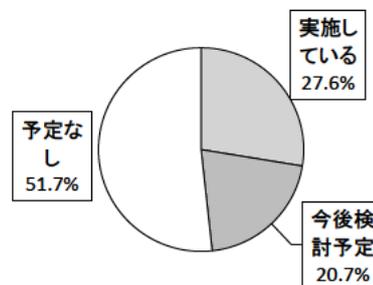


表 2-4-1 「取組による効果」回答状況

図 2-4-1 回答率

- NPO等生ごみ堆肥化団体の取組について

市町が把握するNPO等生ごみ堆肥化団体の取組については下表の通りである。

質問	市町名	NPO等生ごみ堆肥化団体の取組				
		取組主体	活動場所	参加世帯数	生ごみ処理量 (H25実績) t/年	市町の関わり
NPO等生ごみ堆肥化団体の取組状況は。	四日市市	エコかわせみ	内部地区	17	2	支援
	松阪市	飯南町生ごみ堆肥化グループ	飯南地区	62	9	支援
		生ごみリサイクル亀さんの家	松名瀬町	90	12	無し
		松阪市ダンボールコンポストの会	市内全域	-	-	無し
	いなべ市	つちっこの会	いなべ市	16	-	無し
	鳥羽市	鳥羽リサイクルネットワーク	安楽島地区	520	24	施設の運営委託
	熊野市	エコフレンド	磯崎地区	8	0.5	作業への支援
	東員町	生ごみリサイクル思考の会	町内全域	280	57	支援
	明和町	いもっこ明和	町内	20	-	無し
	多気町	古江ゴミくるくらぶ	古江	17	1	支援
		ソイルク	上出江	12	1	支援
	大台町	堆肥化グループ	アグループ	40	6	材料・人的支援
	大紀町	尾ごろの会	野原地区	7	-	無し
	御浜町	生ごみ減らし隊	全地区	50	15	支援
紀宝町	紀宝町	モデル地区	150	32	取組主体	

表 2-4-2 「生ごみ堆肥化団体の取組」回答状況

● 堆肥化するにあたっての課題について

堆肥化するにあたっての課題については、「施設の設置や収集のための経費がかかる」が25市町（86.2%）と最も多くなっている。

質問	堆肥化の課題	選択市町	選択
生ごみを分別収集し、直営あるいは委託によって堆肥化するにあたっての課題はありますか。	大量に堆肥が出来た場合、受入先が見つからない	13	44.8%
	異物の混入で堆肥の品質が確保できない	17	58.6%
	施設の設置や収集のための経費がかかる	25	86.2%
	施設や集積所の設置に住民の理解や協力が得られない	13	44.8%
	分別に手間がかかるなど住民への負担が大きい	19	65.5%
	その他	1	3.4%

表 2-4-3 「堆肥化するにあたっての課題」回答状況

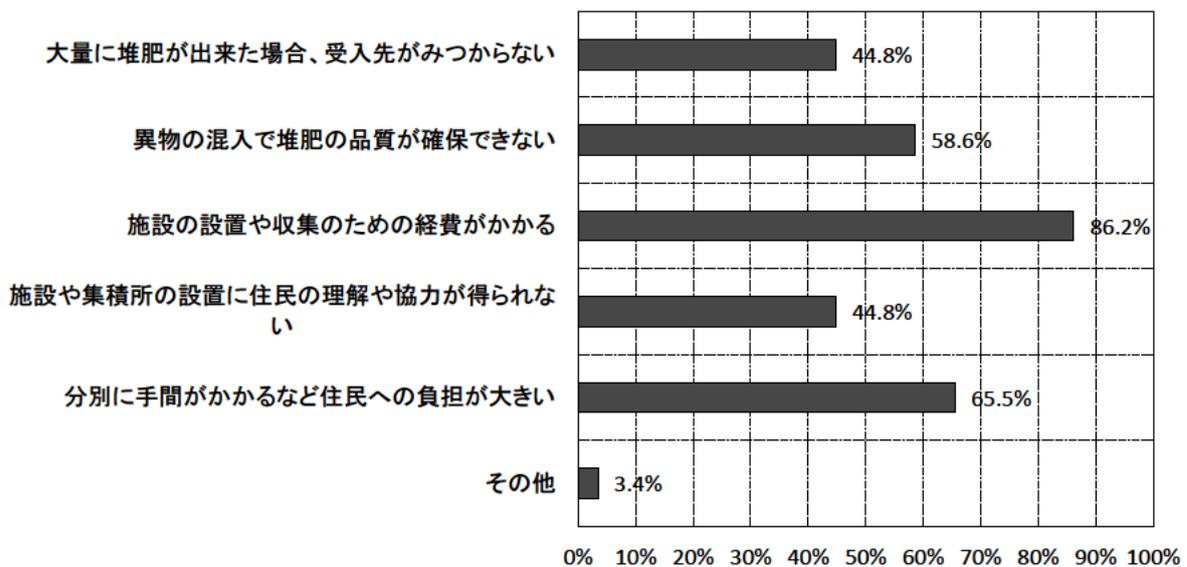


図 2-4-2 「堆肥化するにあたっての課題」回答率

イ 事業者と地域産業との生ごみ堆肥化ネットワークの構築

● 事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援について

事業者に対する対比化事業の立ち上げ支援については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援を実施していますか。	1	5	23	29
	3.4%	17.2%	79.3%	100.0%

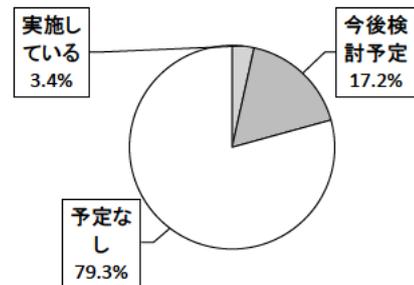


表 2-4-3 「事業者に対する対比化事業の立ち上げ支援」回答状況

図 2-4-3 回答率

● 事業系の食品廃棄物の再資源化について

事業系の食品廃棄物の再資源化については、「進めている」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	進めている	今後検討予定	予定なし	
事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の再資源化（堆肥化・飼料化）を進めていますか。	7	5	17	29
	24.1%	17.2%	58.6%	100.0%

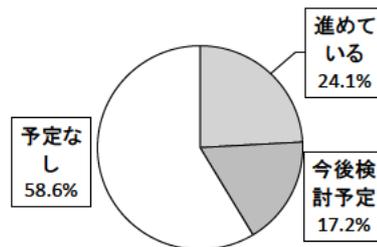


表 2-4-5 「事業系の食品廃棄物の再資源化」回答状況

図 2-4-4 回答率

● 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化事業者等について

事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化事業者等については8市町（27.6%）に事業者があり、津市では市の事業として堆肥化を実施している。

質問	市町名	事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の堆肥化・飼料化事業者	
		生ごみ処理量（平成26実績）：t/年間	市町の関わり
貴市町における事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の堆肥化・飼料化事業者は。	津市	10	市の事業として
	津市	—	無し
	津市	—	無し
	桑名市	25	無し
	名張市	—	一般廃棄物処分業許可
	名張市	—	一時保管・再生利用業指定
	鳥羽市	3.7	設置時に補助金
	伊賀市	—	無し
	伊賀市	—	無し
	伊賀市	—	無し
	東員町	24	無し
	東員町	37.6	無し
	明和町	182	無し
	紀宝町	28	支援

表 2-4-6 「事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化事業者等」回答状況

● 事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題について

事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題については、「市町内に堆肥化事業者がない」が18市町（62.1%）と最も多くなっている。

質問	堆肥化・飼料化の課題	選択市町	選択
事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）を堆肥化・飼料化するにあたっての課題はありますか。	市町内に堆肥化事業者がない	18	62.1%
	事業者はいるが、一般廃棄物処理業の許可や再生利用者の個別指定を出しにくい理由がある	2	6.9%
	その他	7	24.1%

表 2-4-7 「事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題」回答状況

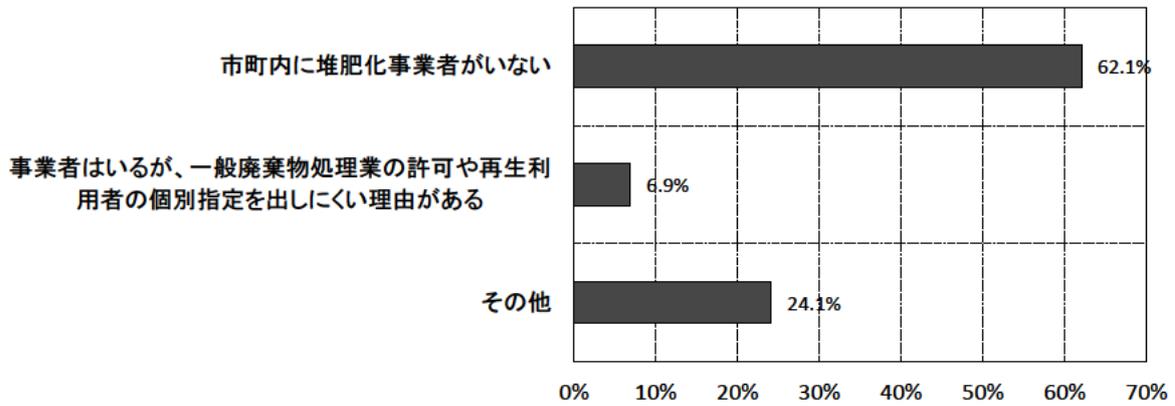


図 2-4-5 「事業系の食品廃棄物の堆肥化・飼料化の課題」回答率

ウ 家庭での生ごみ処理機の活用

● 家庭用生ごみ処理機のPRの実施について

家庭用生ごみ処理機のPRについては、「実施している」が27市町（93.1%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
家庭用生ごみ処理機のPRを実施していますか。	27	1	1	29
	93.1%	3.4%	3.4%	100.0%

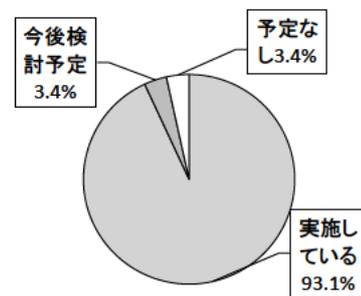


図 2-4-6 回答率

表 2-4-8 「家庭用生ごみ処理機のPRの実施」回答状況

● 家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成の実施について

家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成については、「実施している」が27市町（93.1%）、「今後検討予定」が1市町（3.4%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成を実施していますか。	27	1	1	29
	93.1%	3.4%	3.4%	100.0%

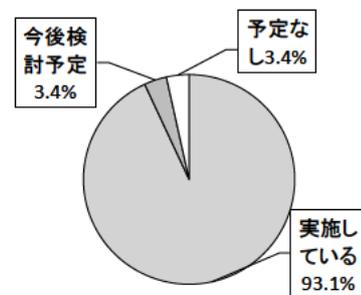


図 2-4-7 回答率

表 2-4-9 「家庭用生ごみ処理機の購入助成の実施」回答状況

● 家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成制度について

家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成制度については下表の通りである。

質問	市町名	生ごみ処理機の購入助成制度について	
		対象とする機器の種類	助成額
生ごみ処理機の購入助成制度については。	津市	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額25,000円
		コンポスト	購入金額の1/2、限度額3,000円
	四日市市	電動式生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額15,000円
	伊勢市	生ごみ処理機全般	購入金額の1/2、限度額30,000円
	松阪市	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		コンポスト	購入金額の1/2、限度額3,000円
	桑名市	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		コンポスト	購入金額の1/2、限度額5,000円
	いなべ市	生ごみ堆肥化容器（簡易・電動式容器をそれぞれ1基まで）	購入金額の1/2、限度額5,000円
	鈴鹿市	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額15,000円
		生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額15,000円
	亀山市	ボカシ、コンポスト、電気式	購入金額の1/2、限度額25,000円
	伊賀市	電動生ごみ処理機	購入金額の1/3、限度額20,000円
		コンポスト容器等	購入金額の1/3、限度額30,000円
	尾鷲市	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額3,000円（1世帯2基まで）
	鳥羽市	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額20,000円
	熊野市	生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額3,000円（1世帯2基まで）
		電気式生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円（1世帯1基まで）
	志摩市	電気式生ごみ処理機	購入金額の2/3、限度額40,000円
	東員町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		生ごみ堆肥化容器	購入金額の1/2、限度額4,000円
	木曽岬町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額20,000円
		コンポスト	購入金額の1/2、限度額4,000円/基（1世帯2基まで）
	朝日町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額50,000円
		生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額10,000円
	川越町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額50,000円
		生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額10,000円
	明和町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		コンポスト	購入金額の1/2、限度額30,000円
	多気町	家庭用生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
	大台町	電気式生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		非電気式生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額4,000円
玉城町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額20,000円	
	生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額2,000円	
度会町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円	
	生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額5,000円	
大紀町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額3,000円	
	生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額3,000円	
南伊勢町	生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額20,000円	
	コンポスト	購入金額の1/2、限度額3,000円	
紀北町	電動生ごみ処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円	
	生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額10,000円	

表 2-4-10 「家庭用生ごみ処理機の購入助成制度」回答状況①

質問	市町名	生ごみ処理機の購入助成制度について	
		対象とする機器の種類	助成額
生ごみ処理機の購入助成制度については。	御浜町	家庭用電気式処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		家庭用手動攪拌式処理機	購入金額の1/2、限度額30,000円
		家庭用生ごみ処理容器	購入金額の1/2、限度額5,000円
	紀宝町	電気式等	購入金額の1/2、限度額30,000円
		コンポスト等	購入金額の1/2、限度額4,000円

表 2-4-11 「家庭用生ごみ処理機の購入助成制度」回答状況②

● 補助した生ごみ処理機で処理された量等の減量効果の把握について

減量効果については、「把握している」が4市町（13.8%）となっている。

質問	市町回答		計
	把握している	把握していない	
補助した生ごみ処理機で処理された量等の減量効果を把握していますか。	4	25	29
	13.8%	86.2%	100.0%

表 2-4-12 「減量効果の把握」回答状況

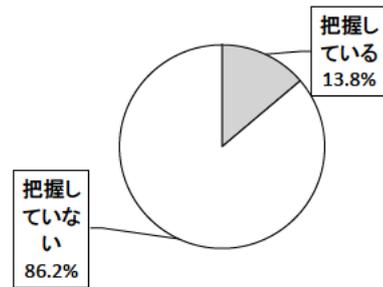


図 2-4-8 回答率

エ 水切り運動の展開

● 生ごみの水切りの推進や、PRの実施について

生ごみの水切りの推進や、PRの実施については、「実施している」が24市町（82.8%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
生ごみの水切りの推進や、PRを実施していますか。	24	3	2	29
	82.8%	10.3%	6.9%	100.0%

表 2-4-13 「水切りの推進やPR」回答状況

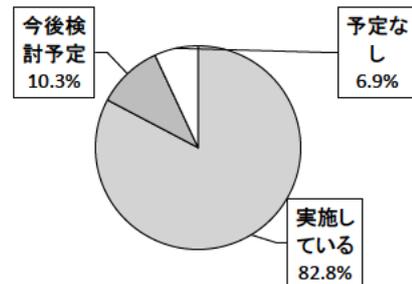


図 2-4-9 回答率

(2) 基本取組5-2 生ごみの再資源化

ア 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施

- 生ごみバイオガス化に向けた調査の実施（システム設計含む）、調査への協力について

生ごみバイオガス化に向けた調査（システム設計含む）、調査への協力については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
生ごみバイオガス化に向けた調査の実施（システム設計含む）、調査への協力をしていますか。	1	5	23	29
	3.4%	17.2%	79.3%	100.0%

表 2-4-14 「調査の実施、協力」回答状況

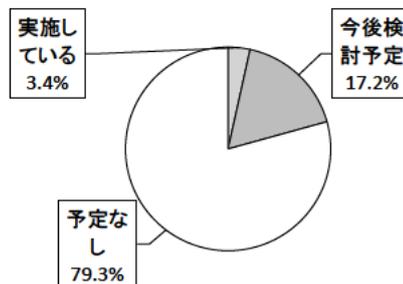


図 2-4-10 回答率

イ 生ごみバイオガス化発電等の実証試験の実施

- 生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業の実施、事業への協力について

生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業、事業への協力については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業の実施、事業への協力をしていますか。	1	6	22	29
	3.4%	20.7%	75.9%	100.0%

表 2-4-15 「実証実験事業の実施、事業への協力」回答状況

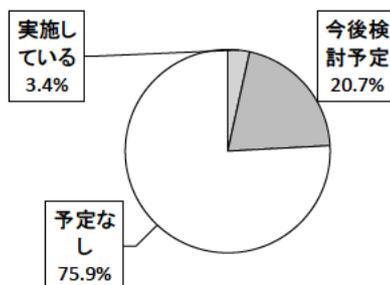


図 2-4-11 回答率

ウ 生ごみバイオガス化発電等の導入

- 生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営の実施について

生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営を実施していますか。	1	6	22	29
	3.4%	20.7%	75.9%	100.0%

表 2-4-16 「発電等システムの導入・運営の実施」回答状況

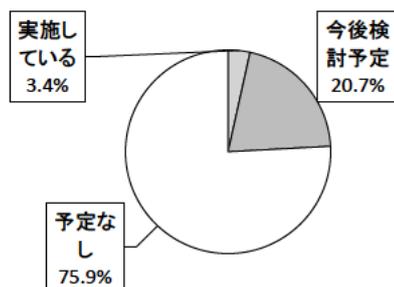


図 2-4-12 回答率

● 住民に対し、生ごみの分別排出についての指導について

住民に対し、生ごみの分別排出についての指導については、「実施している」が3市町（10.3%）、「今後検討予定」が9市町（31%）になっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
住民に対し、生ごみの分別排出についての指導を実施していますか。	3	9	17	29
	10.3%	31.0%	58.6%	100.0%

表 2-4-17 「生ごみの分別排出についての指導について」回答状況

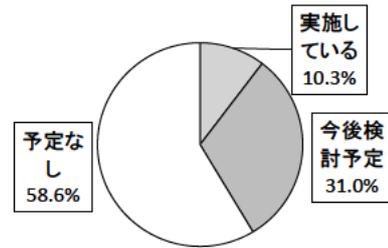


図 2-4-13 回答率

エ 廃食用油BDF化システムの導入・運営について

● 生ごみバイオガス化発電等システムの導入・運営の実施について

廃食用油BDF化システムの導入・運営については、「実施している」が3市町（10.3%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
廃食用油BDF化システムの導入・運営をしていますか。	3	6	20	29
	10.3%	20.7%	69.0%	100.0%

表 2-4-18 「廃食用油BDF化システムの導入・運営」回答状況

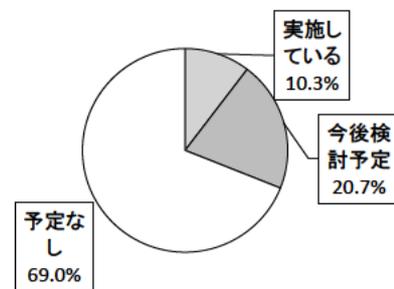


図 2-4-14 回答率

2-5 基本方向6 産業・福祉・地域づくりと一体となったごみ減量化の推進

(1) 基本取組6-1 ローカルデポジット制度の導入

- ア 商店街、中心市街地等における飲料容器デポジット制度の導入
観光地等における飲料容器デポジット制度の導入

● デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援の実施について

デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援をしていますか。	0	2	27	29
	0.0%	6.9%	93.1%	100.0%

表 2-5-1 「事業者の支援の実施」回答状況

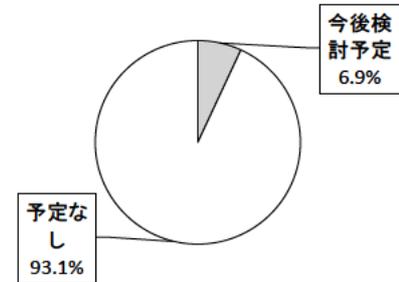


図 2-5-1 回答率

● 事業者と連携した導入・運用の実施について

事業者と連携した導入・運用については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
事業者と連携しデポジットシステムを導入・運用（コスト負担、回収した資源化の処理）を実施していますか。	0	2	27	29
	0.0%	6.9%	93.1%	100.0%

表 2-5-2 「事業者と連携した導入・運用の実施」回答状況

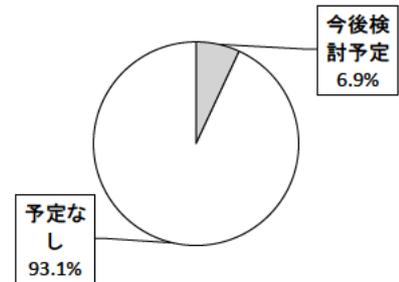


図 2-5-2 回答率

(2) 基本取組6-2 障がい者や高齢者のごみゼロ活動への参加促進

ア 障がい者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の展開

● 福祉関係団体等への情報提供、財政支援等の実施について

福祉関係団体等への情報提供、財政支援等については、「実施している」が4市町（13.8%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
福祉関係団体等への情報提供、財政支援等を実施していますか。	4	3	22	29
	13.8%	10.3%	75.9%	100.0%

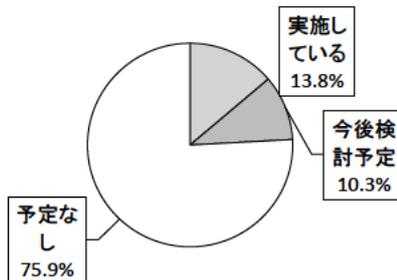


表 2-5-3 「情報提供、財政支援等の実施」回答状況

図 2-5-3 回答率

イ 元気な高齢者等の活力をごみゼロに生かす仕組みづくり

● 企業退職者等のニーズの集約、地域活動の受け皿に関する情報発信の実施について

ニーズの集約、地域活動の受け皿に関する情報発信については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
企業退職者等のニーズの集約、地域での活動の受け皿に関する情報発信を実施していますか。	0	3	26	29
	0.0%	10.3%	89.7%	100.0%

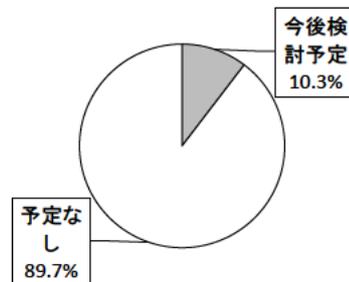


表 2-5-4 「情報発信の実施」回答状況

図 2-5-4 回答率

(3) 基本取組6-3 ごみゼロに資する地域活動の活性化促進

ア 地域通貨の仕組みを活用したリサイクルの推進

● 資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスの実施について

資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスについては、「実施している」が4市町（13.8%）、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
地域通貨の仕組みを活用した取組について、資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスの提供を実施していますか。	4	2	23	29
	13.8%	6.9%	79.3%	100.0%

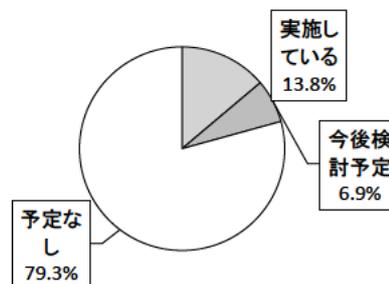


表 2-5-5 「サービスの実施」回答状況

図 2-5-5 回答率

イ コミュニティ単位でのごみゼロ活動の促進

● コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力の実施について

コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力については、「実施している」が9市町（31%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
コミュニティ単位でのごみゼロ活動について、活動助成金の交付等の協力を実施していますか。	9	3	17	29
	31.0%	10.3%	58.6%	100.0%

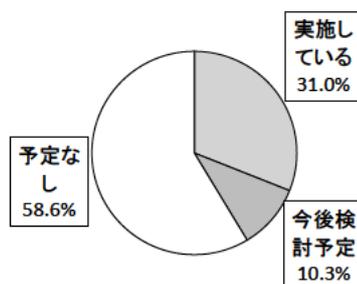


表 2-5-6 「活動助成金の交付等の協力の実施」回答状況

図 2-5-6 回答率

● コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の実施内容と実施による効果について

コミュニティ単位でのごみゼロ活動への活動助成金の交付等の協力の内容と実施による効果については下表の通りである。

質問	市町回答
コミュニティ単位でのごみゼロ活動について、活動助成金の交付等の協力内容は。	廃棄物減量等推進員 集団回収団体に奨励金を交付、ごみ減量指導員の配置 集積所の管理にごみ袋の無料交付 PTA等に対する資源物回収補助金 資源ごみ1kgにつき5円

表 2-5-7 「活動助成金の交付等の協力の実施内容と実施による効果」回答状況

ウ 基金による地域住民活動の支援

● 基金の設置、管理運用の実施について

基金の設置、管理運用については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
基金の設置、管理運用を実施していますか。	1	3	25	29
	3.4%	10.3%	86.2%	100.0%

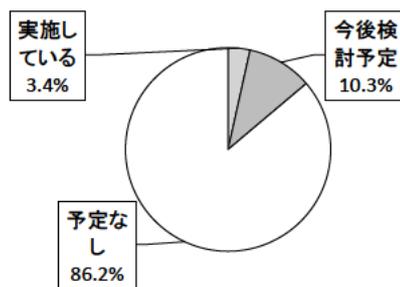


表 2-5-8 「基金の設置、管理運用の実施」回答状況

図 2-5-7 回答率

(4) 基本取組6-4 民間活力を生かす拠点回収システムの構築

ア 店頭回収システムによるリサイクルの促進

● 店頭回収の取り扱いについて

店頭回収の取り扱いについては、「スーパー等が事業の一環として店頭回収を実施し、回収したものはスーパー等が産業廃棄物として処理している」が19市町（65.5%）と最も多くなっている。

質問	取扱い方法	市町選択	選択
店頭回収について、どのように扱っていますか。	市町の回収ステーションという位置づけで、市町が一般廃棄物として収集処理している。	1	3.4%
	スーパー等が事業の一環として店頭回収を実施し、回収したものはスーパー等が産業廃棄物として処理している。	19	65.5%
	スーパー駐車場等で資源回収を実施している。（管理を業者に委託し、市の回収拠点という位置づけ）	5	17.2%
	把握している限りでは、スーパーの店頭回収は実施していない。	6	20.7%

表 2-5-9 「店頭回収の取り扱い」回答状況

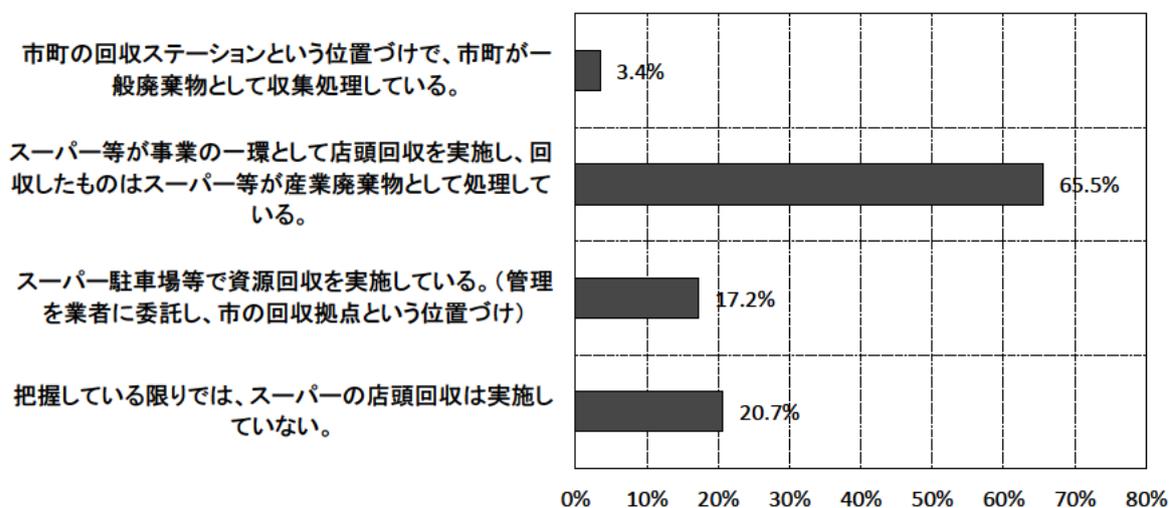


図 2-5-8 「店頭回収の取り扱い」回答率

イ NPO・事業者・行政の連携による資源物拠点回収システムの構築

● 連携した資源物拠点回収システム事業の位置づけについて

連携した資源物拠点回収システム事業を、集団回収として「位置づけている」のは、3市町（10.3%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
NPO・事業者が連携した資源物拠点回収システム事業は、集団回収として位置づけていますか。	3	5	21	29
	10.3%	17.2%	72.4%	100.0%

表 2-5-10 「集団回収として位置づけ」回答状況

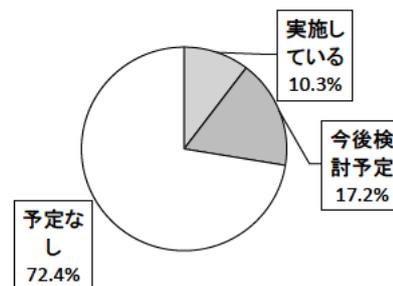


図 2-5-9 回答率

● 集められた資源物の量の把握について

集団回収として位置づけている3市町は、すべて資源物の量の把握を実施している。

質問	市町選択			計
	把握している	今後把握予定	予定なし	
集められた資源物の量は把握していますか。	3	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

表 2-5-11 「資源物の量の把握」回答状況

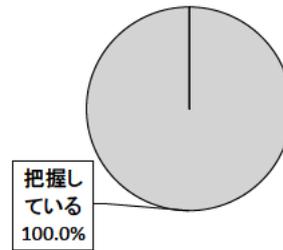


図 2-5-10 回答率

(5) 基本取組6-6 埋立ごみの資源としての有効利用の推進

ア 廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究

● 廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究への協力、実施について

廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究については、協力を「実施している」が1市町(3.4%)、「今後検討予定」が4市町(13.8%)となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
埋立てごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究への協力、実施をしていますか。	1	4	24	29
	3.4%	13.8%	82.8%	100.0%

表 2-5-12 「調査研究への協力、実施」回答状況

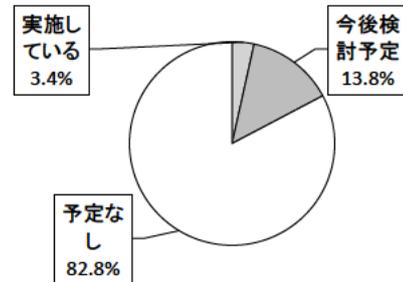


図 2-5-11 回答率

イ 事業者における廃プラスチック等の利用促進

● 廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力の実施について

廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力については、「実施している」が1市町(3.4%)、「今後検討予定」が3市町(10.3%)となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
埋立てごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力をしていますか。	1	3	25	29
	3.4%	10.3%	86.2%	100.0%

表 2-5-13 「システム整備への支援・協力の実施」回答状況

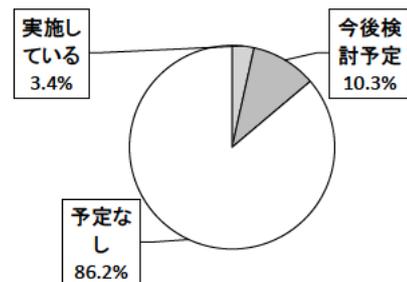


図 2-5-12 回答率

2-6 基本方向7 公正で効率的なごみ処理システムの構築

(1) 基本取組7-1 ごみ処理の有料化等経済的手法の活用

- ア ごみ減量化対策における経済的手法の検討
 家庭系ごみの有料化にあたっての諸手の実施
 家庭系ごみ有料化制度の検証
 家庭系ごみ有料化制度の導入

● 家庭ごみの有料化制度の導入状況について

家庭ごみの有料化制度については、「導入している」が8市町（27.6%）、「導入予定」の市町はない。

質問	取扱い方法	市町選択	選択
家庭ごみの有料化制度の導入をしていますか。	導入している	8	27.6%
	導入予定	0	0.0%
	導入検討	0	0.0%
	今後検討予定	9	31.0%
	予定なし	12	41.4%

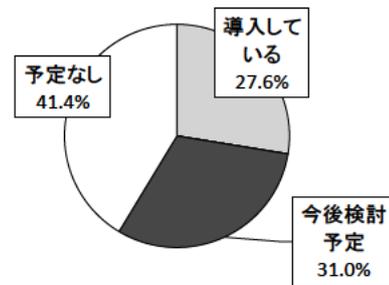


表 2-6-1 「有料化制度の導入状況」
回答状況

図 2-6-1 回答率

● ごみ処理施策に関する住民アンケートの実施について

住民アンケートについては、「実施したことがある」が8市町（27.6%）、「検討中」が1市町（3.4%）となっている。

質問	取扱い方法	市町選択	選択
家庭ごみの有料化等のごみ処理施設に関する住民を対象としたアンケートを実施したことがありますか。	実施したことがある	8	27.6%
	実施予定	1	3.4%
	検討中	1	3.4%
	実施したことがない	19	65.5%

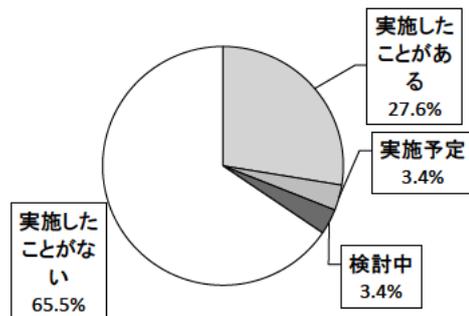


表 2-6-2 「住民アンケートの実施」
回答状況

図 2-6-2 回答率

● 家庭ごみの指定ごみ袋精度の導入状況について

家庭ごみの指定ごみ袋制度については、「導入している」が24市町（82.8%）、それ以外の5市町は「予定なし」となっている。

質問	取扱い方法	市町選択	選択
家庭ごみの指定ごみ袋制度の導入をしていますか。	導入している	24	82.8%
	導入予定	0	0.0%
	導入検討	0	0.0%
	今後検討予定	0	0.0%
	予定なし	5	17.2%

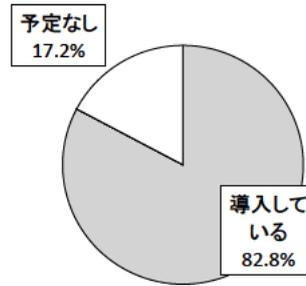


表 2-6-3 「家庭ごみの指定ごみ袋の導入状況」回答状況

図 2-6-3 回答率

(2) 基本取組7-2 廃棄物会計・LCAの活用促進

ア 廃棄物会計導入マニュアルの作成

廃棄物会計導入に向けた普及活動の実施

LCA手法の適用可能性調査の実施

市町ごみ処理カルテの作成とその活用促進

● コスト情報の把握・整理（廃棄物会計など）について

コスト情報の把握・整理（廃棄物会計など）については、「実施している」が28市町、他市町は「予定なし」となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
コスト情報を把握・整理（廃棄物会計など）していますか。	28	0	1	29
	96.6%	0.0%	3.4%	100.0%

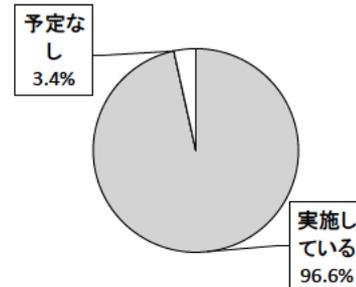


表 2-6-4 「コスト情報の把握・整理（廃棄物会計など）」回答状況

図 2-6-4 回答率

● LCA手法による自主評価について

LCA手法による自主評価について、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
LCA手法による自主評価を実施していますか。	1	5	23	29
	3.4%	17.2%	79.3%	100.0%

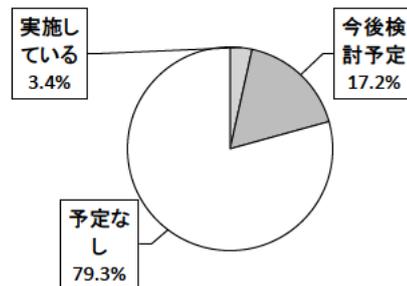


表 2-6-5 「LCA手法による自主評価」回答状況

図 2-6-5 回答率

● カルテの作成・公表（市町ごみ処理カルテなど）について

カルテの作成・公表（市町ごみ処理カルテなど）については、「実施している」が4市町（13.8%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	1	2	3	計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
カルテの作成・公表（市町ごみ処理カルテなど）を実施していますか。	4	5	20	29
	13.8%	17.2%	69.0%	100.0%

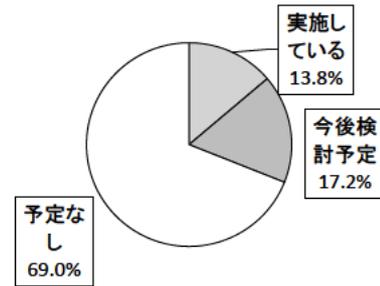


表 2-6-6 「カルテの作成・公表（市町ごみ処理カルテなど）」回答状況

図 2-6-6 回答率

● ベンチマーキングの実施について

ベンチマーキングの実施については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ベンチマーキングをしていますか。	0	4	25	29
	0.0%	13.8%	86.2%	100.0%

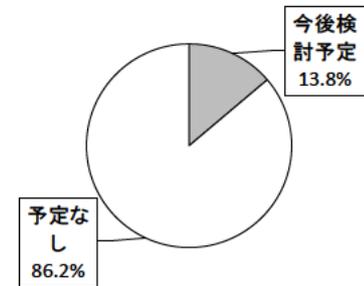


表 2-6-7 「ベンチマーキングの実施」回答状況

図 2-6-7 回答率

● ベストプラクティス情報の活用について

ベストプラクティス情報の活用については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	1	2	3	計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ベストプラクティス情報を活用していますか。	0	5	24	29
	0.0%	17.2%	82.8%	100.0%

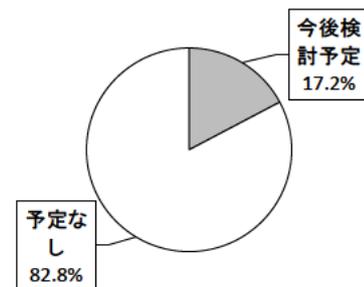


表 2-6-8 「ベストプラクティス情報の活用」回答状況

図 2-6-8 回答率

● 廃棄物会計や市町ごみ処理カルテの導入による効果、課題について

廃棄物会計や市町ごみ処理カルテの導入による効果、課題については下表の通りである。

質問	市町回答
廃棄物会計や市町ごみ処理カルテを導入したことによる効果・課題は。	特に効果は見られなかったが、市町ごみ処理カルテを活用することで、ごみ処理にかかる経費が平均を下回っていることが読み取れた。
	廃棄物会計システムで、いなべ市では、あじさいクリーンセンター、桑名広域清掃事業組合があり、収集も委託と直営があるので、入力に課題がある。
	作成はしたが未だ有効活用していない。
	廃棄物会計基準の活用方法がわからず効果が出せていない。
	廃棄物会計を作成しておけば、アンケート等の回答、その他に役立つ。

表 2-6-9 「導入による効果、課題」回答状況

(3) 基本取組7-3 地域密着型資源物回収システムの構築

ア 資源回収ステーションの設置・運営

- NPO団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点の設置・運用について

NPO団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点の設置・運用については、「実施している」が8市町（27.6%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
NPO団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点を設置・運営していますか。	8	3	18	29
	27.6%	10.3%	62.1%	100.0%

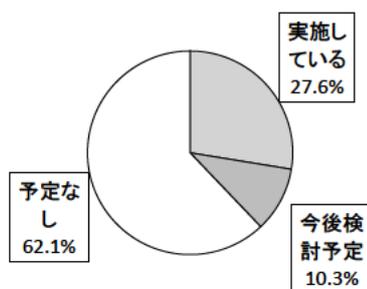


表 2-6-10 「回収拠点の設置・運用」回答状況

図 2-6-9 回答率

● 資源回収ステーションにおける平成26年度の回収実績について

ステーションにおける平成26年度の回収実績については下表の通りである。

質問	市町名	ステーションにおける平成26年度の回収実績 [t]						
		紙類	金属類	ガラス類	PET	プラスチック	布類	その他
ステーションにおける平成26年度の回収実績	四日市市	345	6.4	18	1		18.7	
	松阪市	153						
	鳥羽市	391.04	7.16	12.349	4.6	11.516	15.55	12.191
	木曾岬町	61	3	5	2		6	
	東員町	931					80	
	多気町	22.4	1.09	0.471			3.57	
	大台町	193						

表 2-6-11 「ステーションにおける平成26年度の回収実績」回答状況

● 資源回収ステーションの管理主体との関わりについて

資源回収ステーションの管理主体との関わりについては下表の通りである。

質問	関わり方	市町選択	選択
資源回収ステーションの管理主体との関わり方は。	管理主体に管理運営の委託費を支払っている。	2	25.0%
	管理主体に資源ごみ回収の助成金を支払っている。	6	75.0%
	管理主体がボランティアで実施している。	0	0.0%
	その他	1	12.5%
総回答数		9	
資源回収ステーション設置市町数		8	112.5%

表 2-6-12 「ステーションの管理主体との関わり」回答状況

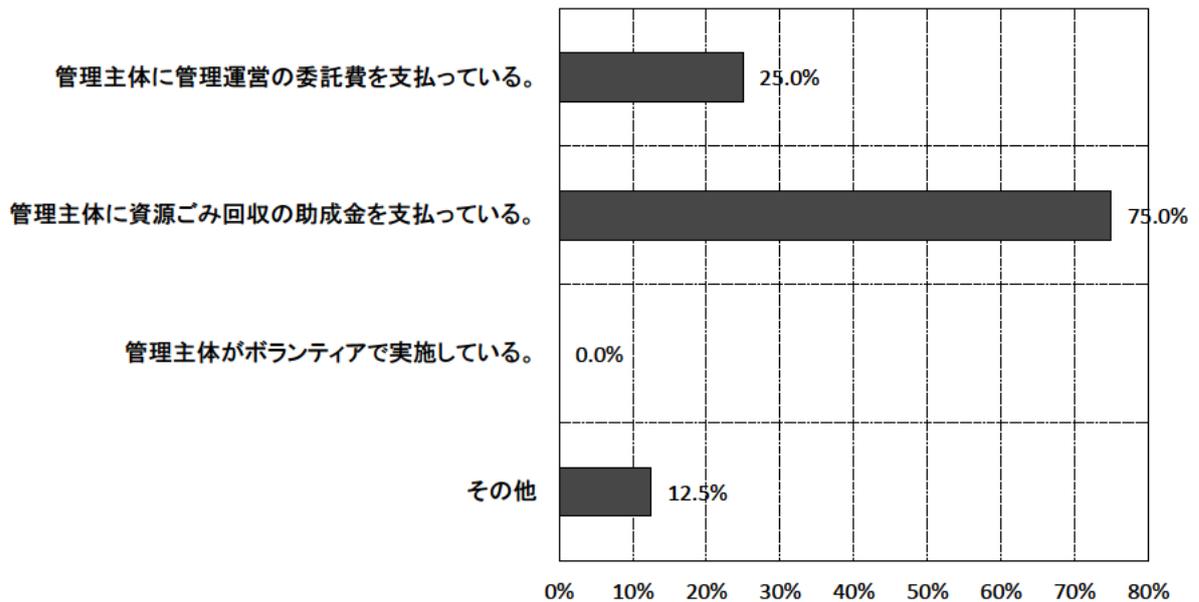


図 2-6-10 「ステーションの管理主体との関わり」回答率

イ 地域ニーズに対応した集団回収の促進

● 集団回収の助成制度について

集団回収の助成制度については、「ある」が20市町（69.0%）、「ない」が9市町（31.0%）となっている。

質問	市町回答		計
	ある	ない	
集団回収の助成制度がありますか。	20	9	29
	69.0%	31.0%	100.0%

表 2-6-13 「集団回収の助成制度」回答状況

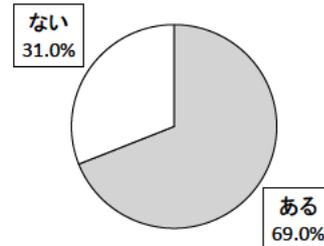


図 2-6-11 回答率

● 集団回収の今後の助成制度について

今後の助成制度については、助成制度がある全ての市町（20市町）が「今後も継続」となっている。

質問	1	2	3	計
	今後も継続	廃止予定	今後検討	
集団回収の助成制度の今後については。	20	0	0	20
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

表 2-6-14 「助成制度の今後」 回答状況

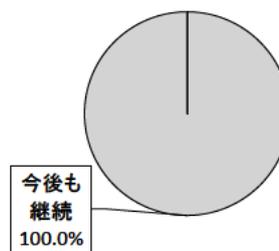


図 2-6-12 回答率

● 集団回収の今後の対象品目について

今後の対象品目については、助成制度がある全ての市町（20市町）が「現状のまま」となっている。

質問	市町回答			計
	拡大予定	現状のまま	縮小予定	
集団回収の助成制度の今後については。	0	20	0	20
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

表 2-6-15 「対象品目の今後」 回答状況

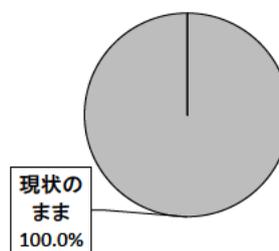


図 2-6-13 回答率

● 集団回収の今後の助成金額について

今後の助成金額については、助成制度がある全ての市町（20市町）が「現状のまま」となっている。

質問	市町回答			計
	増加予定	現状のまま	減少予定	
集団回収の助成制度の今後については。	0	20	0	20
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

表 2-6-16 「助成金額の今後」 回答状況

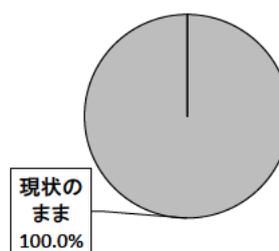


図 2-6-14 回答率

● 集団回収の助成対象品目と助成額について

集団回収の助成対象品目と助成額については下表の通りである。

質問	市町名	集団回収の助成対象品目、助成額							
		対象品目	助成金額 (円/kg)	対象品目	助成金額 (円/kg)	対象品目	助成金額 (円/kg)	対象品目	助成金額 (円/kg)
集団回収の助成対象品目、助成額	鳥羽市	紙類	2	ビン類	2	缶	2	新聞/雑誌	2
		段ボール	2	牛乳パック	2				
	志摩市	紙類	5	布類	5	缶類	5	その他資源	5
		ビン	3円/本						
	伊賀市	古紙	3	古布	3				
	木曾岬町	紙類	4	布類	4	ビン類	4	缶類	4
		ペットボトル	4	トレイ	4				
	多気町	紙類	5	布類	5	アルミ缶	5	スチール	5
		ビン	5						
	明和町	段ボール	5	新聞	5	紙パック	5	雑誌類	5
		布類	5	アルミ缶	5				
	大台町	紙類	5	ビン	5円/本	缶	5	布	5
	南伊勢町	廃乾電池	3円/個						

表 2-6-17 「助成品目と助成額」回答状況

● 集団回収の実施団体及び回収量について

集団回収の実施団体の内訳及び回収量について、平成26年度の実績は下表の通りである。

	小学校等	町内会・自治会	子供会	その他	合計
実施団体数	265	481	447	243	1436
	18.5%	33.5%	31.1%	16.9%	100.0%
回収 (kg)	4,903,476	7,638,090	5,415,001	4,890,263	22,846,830
	21.5%	33.4%	23.7%	21.4%	100.0%

表 2-6-18 「集団回収実績量」回答状況 (計)

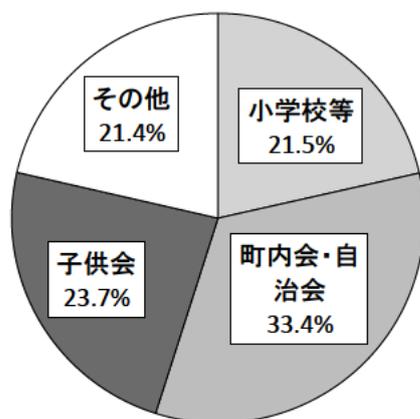


図 2-6-15 「集団回収量の内訳」

● 集団回収を促進するために実施している取組について

集団回収を促進するために実施している取組については「集団回収のPR」が13市町（44.8%）で最も高くなっている。

質問	市町回答				
	定期的な話し合い	集団回収のPR	地域の要望を収集	その他	無回答
集団回収を促進するために実施している取組は。	0	13	1	3	12
	0.0%	44.8%	3.4%	10.3%	41.4%

表 2-6-19 「集団回収を促進するために実施している取組」回答状況

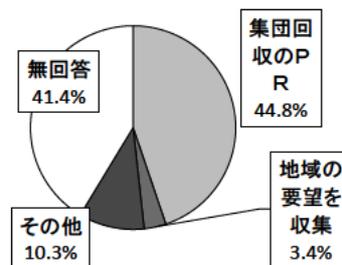


図 2-6-16 回答率

(4) 基本取組7-4 地域のごみ排出特性を踏まえたごみ行政の推進

ア ごみ排出特性の把握・活用

● 自治会や小学校区ごとのごみ排出量の計測・分析の実施について

ごみ排出量の計測・分析については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
自治会や小学校区ごとのごみ排出量の計測・分析を実施していますか。	1	6	22	29
	3.4%	20.7%	75.9%	100.0%

表 2-6-20 「ごみ排出量の計測・分析の実施」回答状況

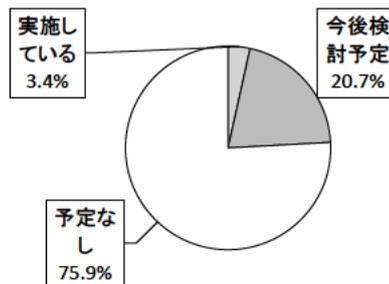


図 2-6-17 回答率

● 自治会や小学校区ごとのごみ排出量データに基づく施策の検討や実施について

ごみ排出量データに基づく施策については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が8市町（27.6%）となっている。

質問	市町回答				計
	実施している	検討中	今後検討予定	予定なし	
自治会や小学校区ごとのごみ排出量データに基づく施策の検討や実施をしていますか。	0	0	8	21	29
	0.0%	0.0%	27.6%	72.4%	100.0%

表 2-6-21 「施策の検討や実施」回答状況

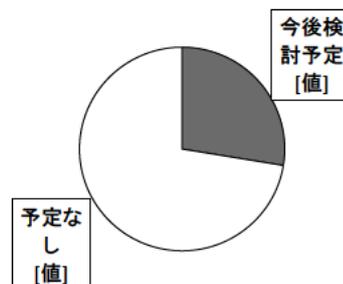


図 2-6-18 回答率

イ 市町ごみ処理マップの活用

● 市町ごみ処理マップの作成・公開について

市町ごみ処理マップについては、「作成・公開している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
市町ごみ処理マップの作成・公開をしていますか。	1	4	24	29
	3.4%	13.8%	82.8%	100.0%

表 2-6-22 「市町ごみ処理マップの作成・公開」回答状況

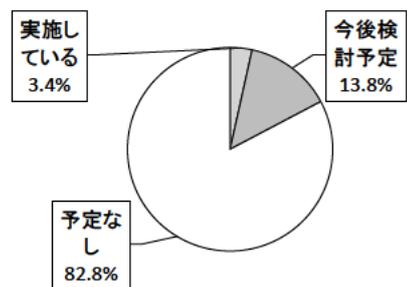


図 2-6-19 回答率

2-7 基本方向8 ごみ行政への県民参画と協働の推進

(1) 基本取組8-1 住民参画の行動計画作り

ア 住民参画によるごみ処理基本計画作りの実施

● 住民参画によるごみ処理基本計画づくりの実施について

住民参画によるごみ処理基本計画づくりについては、「実施している」が10市町（34.5%）、「未実施今後検討予定」が9市町（31%）となっている。

質問	市町回答				計
	実施している	今後検討予定	未実施今後検討予定	予定なし	
住民参画によるごみ処理基本計画作りを実施していますか。	10	0	9	10	29
	34.5%	0.0%	31.0%	34.5%	100.0%

表 2-7-1 「住民参画による計画づくり」回答状況

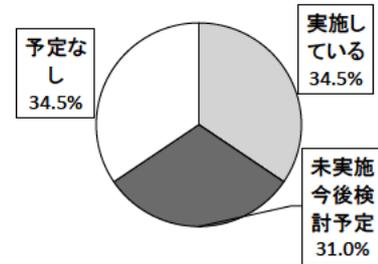


図 2-7-1 回答率

イ 住民・事業者・行政の協働組織を各とした活動の展開

● ごみ減量会議等の設置・運営の実施について

ごみ減量会議等の設置・運営の実施については、「実施している」が21市町（72.4%）、「今後検討予定」が4市町（13.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ごみ減量会議等の設置・運営をしていますか。	21	4	4	29
	72.4%	13.8%	13.8%	100.0%

表 2-7-2 「ごみ減量会議等の設置・運営の実施」回答状況

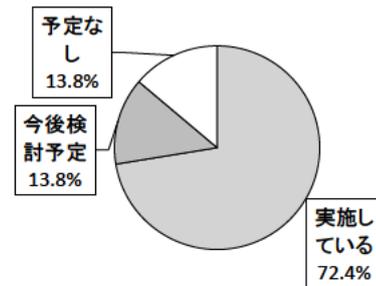


図 2-7-2 回答率

ウ 地域でごみ減量化に取り組む住民、NPO等の相互交流の場づくり

● 地域ごみゼロ推進交流会への参加について

地域ごみゼロ推進交流会については、「参加している」が6市町（20.7%）、「今後検討予定」が12市町（41.4%）となっている。

質問	市町回答			計
	参加している	今後検討予定	予定なし	
地域ごみゼロ推進交流会に参加していますか。	6	12	11	29
	20.7%	41.4%	37.9%	100.0%

表 2-7-3 「地域ごみゼロ推進交流会への参加」回答状況

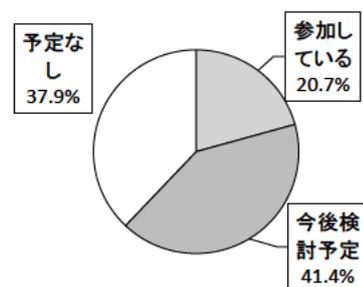


図 2-7-3 回答率

(2) 基本取組8-2 レジ袋削減・マイバッグ運動の展開

ア レジ袋ないない活動の展開

● スーパー等のレジ袋の有料化の実施状況について

スーパー等のレジ袋の有料化については、全ての市町で「実施している」。

質問	市町回答				計
	実施している	今後検討予定	未実施今後検討予定	予定なし	
スーパー等のレジ袋の有料化を実施していますか。	29	0	0	0	29
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

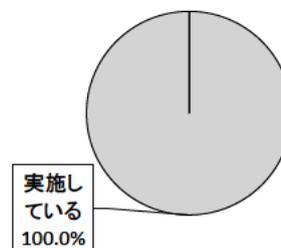


表 2-7-4 「レジ袋の有料化の実施状況」回答状況

図 2-7-4 回答率

● レジ袋削減・マイバッグ運動の効果、収益金の活用、新たな取組について

レジ袋削減・マイバッグ運動の平成26年度実績については下表の通りである。

質問	市町名	内容	実施場所	実施主体	マイバッグ持参率 [%]	実施内容
レジ袋削減・マイバッグ運動の実施状況は。(平成26年度実績)	伊勢市	レジ袋有料化	-	ええやんか!マイバッグ(レジ袋有料化)検討会	91.2	事務局
	松阪市	第13回もってこに!マイバッグ(レジ袋有料化)検討会	松阪市	環境パートナーシップ会議	91	-
	桑名市	ホームページで呼びかけ	-	桑員マイバッグ運動推進協議会	約87.0	HP上に記事掲載
	鈴鹿市	市民への情報提供	市ホームページ	鈴鹿市	約90.0	辞退率、推移公表、啓発
	亀山市	ホームページでの公表	市ホームページ	鈴鹿市・亀山市レジ袋削減(有料化)・マイバッグ合同推進会議	88.6	情報提供
	明和町	広報等での協力の呼びかけ	-	-	-	-
	玉城町	分別表等での呼びかけ	-	玉城町	91.4	啓発
	度会町	広報等での協力のよびかけ	-	-	80	-
	御浜町	広報誌や新聞での啓発、実績報告	-	-	-	啓発、情報提供
	紀宝町	マイバッグの配布(町内の祭り等)など	南郡・熊野市のスーパー等	紀南地区マイバッグ推進協議会	85.7	支援・開催

表 2-7-5 「レジ袋削減・マイバッグ運動の平成26年度実績」 回答状況

(3) 基本取組8-3 ごみゼロに資する NPO、ボランティア等の活動推進

- ア NPO等の創意工夫を活かす協働事業の推進
 ごみ行政におけるNPO等との連携・協働の推進
 ごみゼロNPOマップの作成

● ごみゼロの取組をしているNPOの把握について

ごみゼロの取組をしているNPOについては、「把握している」が6市町（20.7%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	把握している	今後検討予定	予定なし	
ごみゼロの取組をしているNPOの把握をしていますか。	6	5	18	29
	20.7%	17.2%	62.1%	100.0%

表 2-7-6 「NPOの把握」回答状況

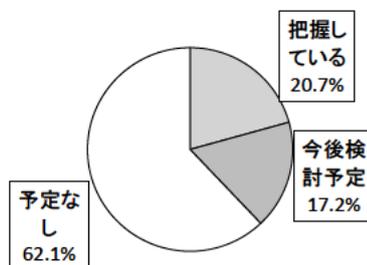


図 2-7-5 回答率

● NPO等団体の活動の側面的な支援について

NPO等団体の活動の側面的な支援については、「実施している」が9市町（31.0%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
NPO等団体の活動を側面的に支援していますか。	9	3	17	29
	31.0%	10.3%	58.6%	100.0%

表 2-7-7 「NPO活動支援」回答状況

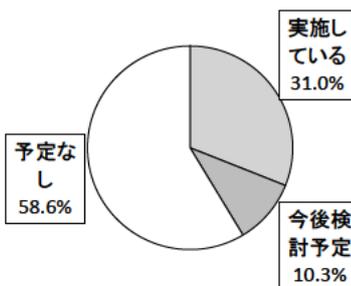


図 2-7-6 回答率

● リサイクル施設等への運営について

リサイクル施設等への運営については、「実施している」が3市町（10.3%）、「今後検討予定」が2市町（6.9%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
NPO等団体と連携・協働しリサイクル施設を運営していますか。	3	2	24	29
	10.3%	6.9%	82.8%	100.0%

表 2-7-8 「リサイクル施設等への運営」回答状況

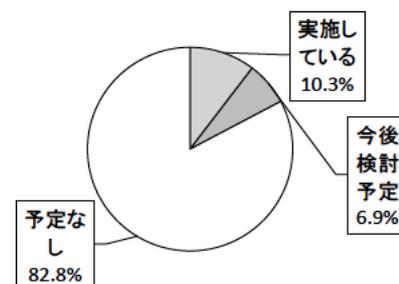


図 2-7-7 回答率

● NPO等との協働による各種事業の企画・実施について

NPO等との協働による各種事業については、「企画・実施している」が2市町（6.9%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
NPO等団体と連携・協働し各種事業の企画・実施をしていますか。	2	6	21	29
	6.9%	20.7%	72.4%	100.0%

表 2-7-9 「各種事業の企画・実施」回答状況

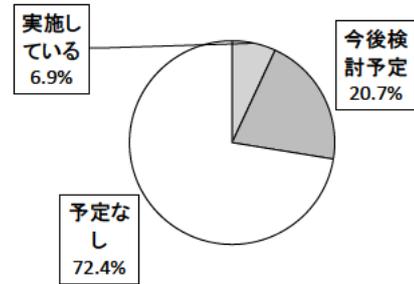


図 2-7-8 回答率

● 住民への啓発・情報提供等施策における協働について

住民への啓発・情報提供等施策における協働については、「実施している」が4市町（13.8%）、「今後検討予定」が8市町（27.6%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
住民への啓発・情報提供等施策において協働（事業委託、共同開催、共同実施、強力支援等）していますか。	4	8	17	29
	13.8%	27.6%	58.6%	100.0%

表 2-7-10 「啓発・情報提供等施策の協働」回答状況

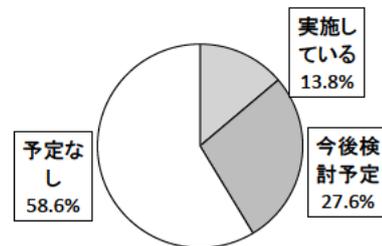


図 2-7-9 回答率

イ 自分たちの活動が地域社会で役立っていることを実感させる仕組みづくり

● ごみゼロに取り組む個人、地域団体、NPO等の活動の顕彰・PRの実施について

個人、地域団体、NPO等の活動の顕彰・PRについては、「実施している」が3市町（10.3%）、「今後検討予定」が9市町（31.0%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ごみゼロに取り組む個人や地域団体、NPO等の活動の顕彰・PRをしていますか。	3	9	17	29
	10.3%	31.0%	58.6%	100.0%

表 2-7-11 「顕彰・PRの実施」回答状況

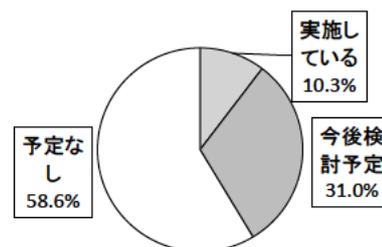


図 2-7-10 回答率

(4) 基本取組8-4 情報伝達手段の充実及び啓発・PRの強化

ア 「ごみゼロ社会実現プラン」の啓発

● ごみゼロプランに関する情報提供について

ごみゼロプランに関する情報提供については、「実施している」が10市町（34.5%）、「今後検討予定」が13市町（44.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ごみゼロプランに関する情報提供を実施していますか。	10	13	6	29
	34.5%	44.8%	20.7%	100.0%

表 2-7-12 「ごみゼロプランに関する情報提供」回答状況

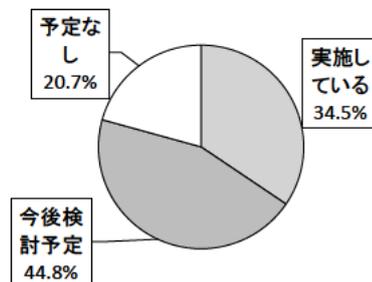


図 2-7-11 回答率

イ コスト情報等の積極的な提供

ホームページ等各種メディア等を活用したごみに関する情報発信の充実

● ごみ量・資源化量の情報提供について

ごみ量・資源化量の情報提供については、「実施している」が26市町（89.7%）、「今後検討予定」が3市町（10.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ごみ量・資源化量を情報提供していますか。	26	3	0	29
	89.7%	10.3%	0.0%	100.0%

表 2-7-13 「ごみ量・資源化量の情報提供」回答状況

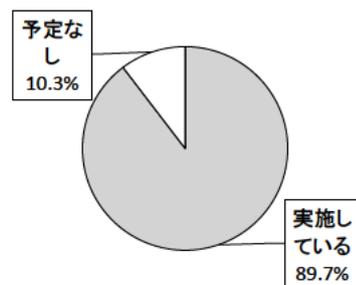


図 2-7-12 回答率

● ごみ量・資源化量の広報媒体について

ごみ量・資源化量の広報媒体については、「広報誌」が26市町（89.7%）で最も高く、次いで「ホームページ」の11市町（40.7%）となっている。

質問	広報媒体（複数選択可）	市町選択	
		市町選択	選択
ごみ量・資源化量の広報媒体は。	広報誌	25	86.2%
	ホームページ	11	37.9%
	ケーブルテレビ	7	24.1%
	その他	4	13.8%

表 2-7-14 「ごみ量・資源化量の広報媒体」回答状況

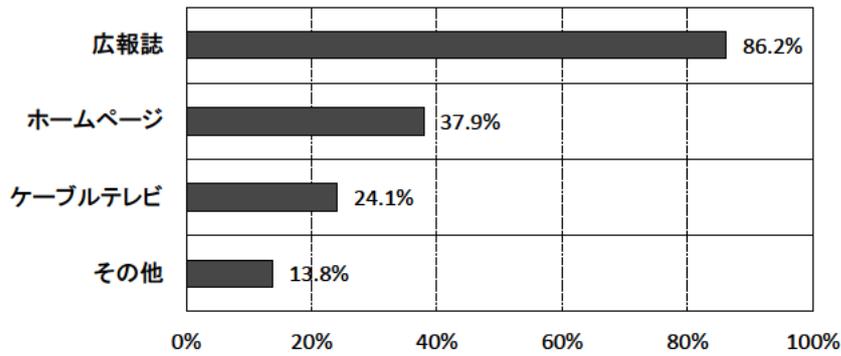


図 2-7-13 回答率

● ごみ処理に係るコスト・環境負荷の情報提供について

コスト・環境負荷の情報提供については、「実施している」が19市町（65.5%）、「今後検討予定」が9市町（31.0%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
ごみ処理に係るコスト・環境負荷の情報提供は。	19	9	1	29
	65.5%	31.0%	3.4%	100.0%

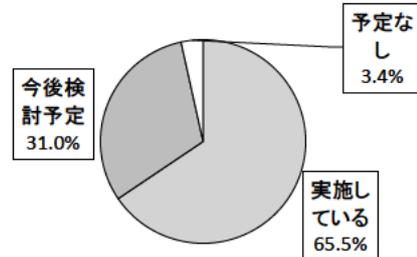


表 2-7-15 「ごみ処理に係るコスト・環境負荷の情報提供」回答状況

図 2-7-14 回答率

● ごみ処理に係るコスト・環境負荷の広報媒体について

ごみ処理に係るコスト・環境負荷の広報媒体については、「広報誌」が23市町（79.3%）で最も高く、次いで「ケーブルテレビ」が7市町（24.1%）となっている。

質問	広報媒体（複数選択可）	市町選択	選択
		ごみ処理に係るコスト・環境負荷の広報媒体は。	23
	ケーブルテレビ	7	24.1%
	ホームページ	6	20.7%
	その他	3	10.3%

表 2-7-14 「ごみ量・資源化量の広報媒体」回答状況

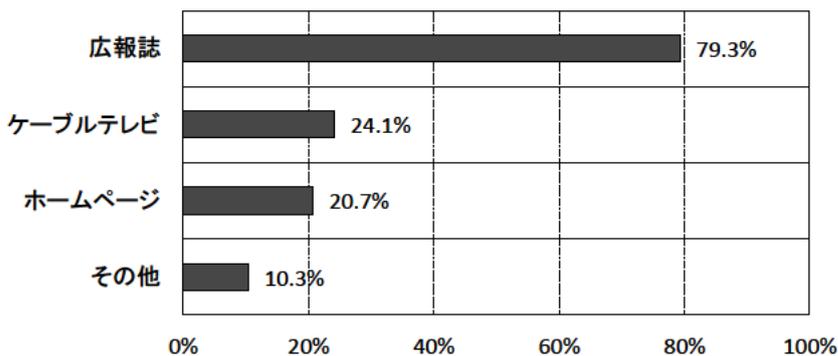


図 2-7-15 回答率

● ごみに関するその他の情報提供について

ごみに関する情報提供については、14市町（48.3%）が実施しており、その内容はごみの分別方法や出し方、不法投棄防止に関するものとなっている。

質問	市町回答			
	実施している	今後検討予定	予定なし	無回答
その他の情報提供は。	14	0	1	14
	48.3%	0.0%	3.4%	48.3%

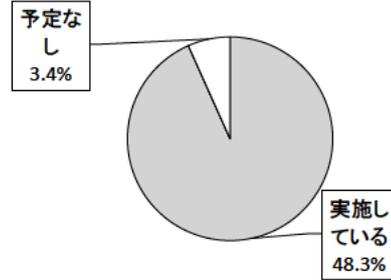


表 2-7-17 「その他」回答状況

図 2-7-16 回答率

質問	市町名	その他の内容	広報媒体
その他の情報提供は。	津市	ごみの分別方法	広報誌
	四日市市	ごみガイドブック、ごみ収集日程表	広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ
	伊勢市	分別方法	広報誌、ケーブルテレビ
	松阪市	ごみ出しのルールの啓発等	広報誌、ホームページ
	鈴鹿市	分別指導等	広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ
	尾鷲市	収集カレンダー等	ホームページ
	いなべ市	ごみの分別方法	広報誌、ホームページ
	菟野町	資源物回収事業	広報誌
	朝日町	不法投棄	広報誌、その他（回覧）
	多気町	分別の徹底	広報誌
	玉城町	ごみカレンダー	広報誌、ホームページ
	紀北町	分別の徹底徹底、ごみ関係の啓発	広報誌、ケーブルテレビ、その他（ガイドブック）
	御浜町	オール御浜でごみ	広報誌
	紀宝町	ごみ関係の啓発	広報誌、その他（ごみ分別説明会）

表 2-7-18 「その他の内容」回答状況

● その他の情報提供に関する広報媒体について

その他の情報提供に関する広報媒体については「広報誌」が13市町（44.8%）で最も高く、次いで「ホームページ」の6市町（20.7%）となっている。

質問	広報媒体（複数選択可）	市町選択	選択
その他の情報提供に関する広報媒体は。	広報誌	13	44.8%
	ケーブルテレビ	6	20.7%
	ホームページ	4	13.8%
	その他	3	10.3%

表 2-7-19 「その他の広報媒体」回答状況

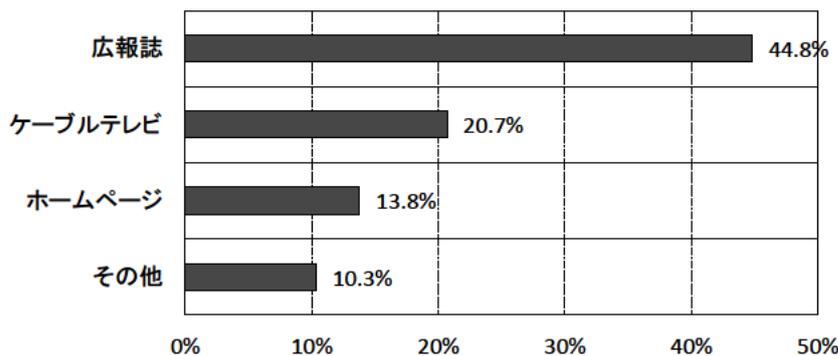


図 2-7-17 回答率

(5) 基本取組8-5 もったいない普及啓発運動の展開

ア 食品ロスの削減

● 食品ロス削減のためのPR等について

食品ロスを削減するためのPR等については、「実施している」が12市町（41.4%）、「今後検討予定」が11市町（37.9%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
食品ロスを削減するために、PR等を実施していますか。	12	11	6	29
	41.4%	37.9%	20.7%	100.0%

表 2-7-20 「食品ロス削減のためのPR等の実施」回答状況

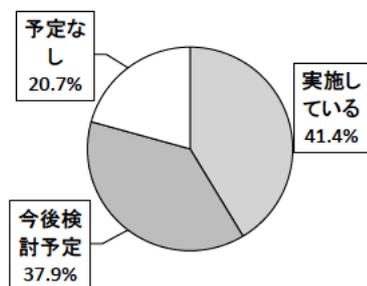


図 2-7-18 回答率

2-8 基本方向9 ごみゼロ社会を担うひとづくり・ネットワークづくり

(1) 基本取組9-1 環境学習・環境教育の充実

ア 環境学習・環境教育のツール・プログラム等の開発

● 環境学習・環境教育に活用できるツール・プログラム等の活用について

環境学習・環境教育に活用できるツール・プログラム等については、「活用したい」が12市町（41.4%）、「活用を検討」が16市町（55.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	活用したい	活用を検討	その他	
今後、年齢層や場所に応じて様々な環境学習・教育の機会において活用できるツールやプログラム等が開発されれば、活用したいと思いますか。	12	16	1	29
	41.4%	55.2%	3.4%	100.0%

表 2-8-1 「ツール・プログラム等の活用」回答状況

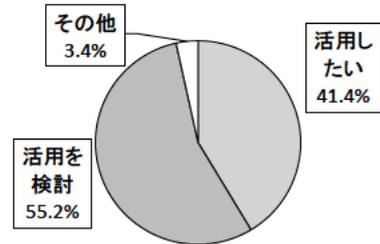


図 2-8-1 回答率

● キッズISO140001プログラムを用いた環境教育の実施について

キッズISO140001プログラムを用いた環境教育については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が8市町（27.6%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
キッズISO140001プログラムを用いた環境教育を実施していますか。	1	8	20	29
	3.4%	27.6%	69.0%	100.0%

表 2-8-2 「環境教育の実施」回答状況

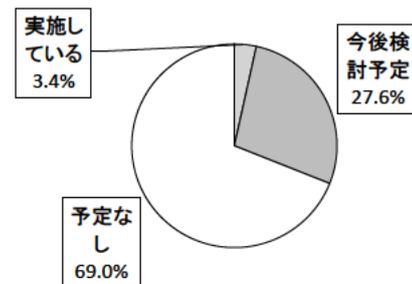


図 2-8-2 回答率

イ 20年後（平成37年）のライフスタイル体験プログラムの実施

● 20年後（平成37年）のライフスタイル体験プログラム提供事業への支援の実施について

20年後（平成37年）のライフスタイル体験プログラム提供事業への支援については、「実施している」が1市町（3.4%）、「今後検討予定」が5市町（17.2%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
体験プログラム提供事業について、企画・運営や自治会・NPO等民間団体への支援を実施していますか。	1	5	23	29
	3.4%	17.2%	79.3%	100.0%

表 2-8-3 「体験プログラム提供事業への支援の実施」回答状況

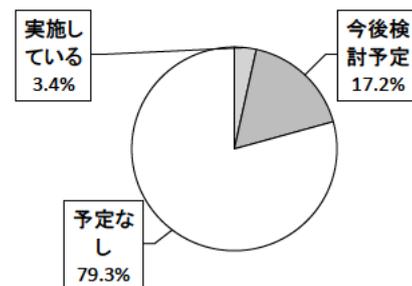


図 2-8-3 回答率

ウ 「こどもエコクラブ」の活動と「ごみゼロ」推進との連携強化

● こどもエコクラブの活動への協力実施について

こどもエコクラブの活動については、「協力、実施している」が6市町（20.7%）、「今後検討予定」が13市町（44.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
こどもエコクラブの活動への協力を実施していますか。	6	13	10	29
	20.7%	44.8%	34.5%	100.0%

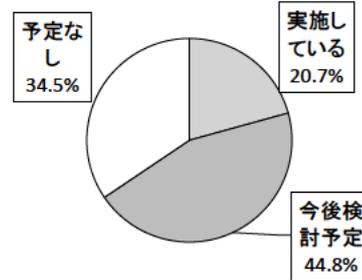


表 2-8-4 「こどもエコクラブの活動への協力実施」回答状況

図 2-8-4 回答率

エ 家庭における環境学習・教育の推進

● 家庭における環境学習・教育の啓発の実施について

家庭における環境学習・教育の啓発については、「実施している」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が13市町（44.8%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
家庭における環境学習・教育の啓発を実施していますか。	7	13	9	29
	24.1%	44.8%	31.0%	100.0%

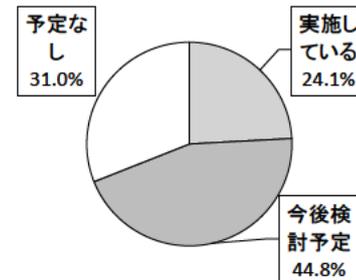


表 2-8-5 「環境学習・教育の啓発の実施」回答状況

図 2-8-5 回答率

● 環境学習を推進するNPO等への協力・支援の実施について

環境学習を推進するNPO等への協力・支援については、「実施している」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が6市町（20.7%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
環境学習等を推進するNPO等への協力・支援を実施していますか。	7	6	16	29
	24.1%	20.7%	55.2%	100.0%

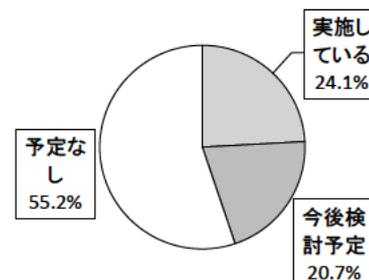


表 2-8-6 「NPO等への協力・支援の実施」回答状況

図 2-8-6 回答率

● ごみ減量の普及啓発について

各市町におけるごみ減量の普及啓発については下表の通りである。

質問	市町名	普及啓発内容
ごみ減量の普及啓発についてどのような普及啓発を行っていますか。	名張市	名張市のごみゼロキャラクター「なばりのストッピー」を活用して、ごみの減量化・資源化のPRを行っている。
	木曾岬町	生ごみの水切りの徹底について広報を通じて啓発活動を実施した。また、希望する自治会に対しては分別説明会を実施してごみの減量化に努めた。
	川越町	広報誌において毎月ごみ減量に関する連載記事を掲載。
	紀北町	平成25年度からごみ減量を目的としたエコ料理教室や各種講座を実施しており、平成27年度から新たに小学校へ出前授業を実施している。

表 2-8-7 「ごみ減量の普及啓発」回答状況

オ 県環境学習情報センターの機能の充実と活用

- 県環境学習情報センターの機能を活用した、地域への情報提供や環境学習機会の提供の実施について

県環境学習情報センターの機能を活用した、地域への情報提供や環境学習機会の提供については、「実施している」が7市町（24.1%）、「今後検討予定」が9市町（31%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
三重県環境学習情報センターの機能を活用し、地域への情報提供や環境学習機会の提供を実施していますか。	7	9	13	29
	24.1%	31.0%	44.8%	100.0%

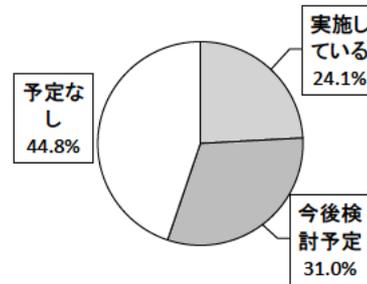


表 2-8-8 「情報提供や環境学習機会の提供の実施」回答状況

図 2-8-7 回答率

(2) 基本取組9-2 ごみゼロ推進のリーダーの育成と活動支援

ア より専門的な技術や知識を伝授する「ごみゼロ達人」の育成

- 「ごみゼロ達人」育成への協力について

「ごみゼロ達人」育成については、「協力したい」が8市町（27.6%）、「協力するか検討」が20市町（69%）となっている。

質問	市町回答			計
	協力したい	協力するか検討	予定なし	
「ごみゼロ達人」育成について、今後協力したいと思いますか。	8	20	1	29
	27.6%	69.0%	3.4%	100.0%

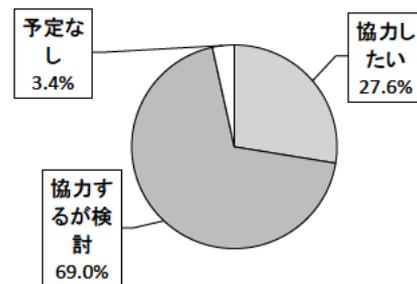


表 2-8-9 「ごみゼロ達人育成への協力」回答状況

図 2-8-8 回答率

イ 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成

● 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供の実施について

「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供については、「実施している」市町はなく、「今後検討予定」が14市町（48.3%）となっている。

質問	市町回答			計
	実施している	今後検討予定	予定なし	
「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供を実施していますか。	0	14	15	29
	0.0%	48.3%	51.7%	100.0%

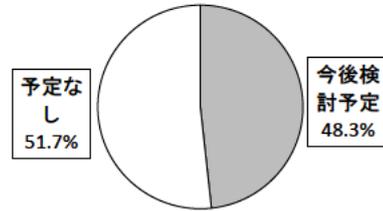


表 2-8-10 「ごみゼロ人材ガイドブックの作成・公開・更新や情報提供の実施」回答状況

図 2-8-9 回答率

3 市町ごみ処理状況調査 回答票

ごみゼロ社会実現プラン推進に関する市町の取組状況調査 回答票

市町名	_____	所属名	_____
担当者名	_____	電話番号	_____

基本方向2

事業系ごみの総合的な減量化の推進

基本取組2-1

事業系ごみ処理システムの再構築

1 取組の内容

(1) 事業系ごみの処理実態等の把握

県内の事業系ごみについて、事業者からごみがどのように分別・排出されているかなど、ごみ処理施設に搬入されるまでの実態について把握し、より効果的な減量化施策の構築を進めるため、事業系ごみの業種ごとの排出の状況、処理の方法や家庭系ごみへの混入状況などに関する詳細な実態調査を行います。

(2) 事業系ごみ適正処理システムの検討・整備

少量の事業系ごみの排出者が事業系ごみとして排出しやすい処理システムについて検討を行い、事業系ごみが適正に処理されるシステムとして整備を進めます。

事業系ごみの家庭系ごみへの混入を防ぐため、事業者に対して、排出するごみは許可業者等にその処理を委託するなど、市町の基準に沿ってごみを適正に処理するよう指導を徹底するとともに、許可業者等に対しても、適正な指導・育成を行います。また、受け皿としての民間処理業者等の活用が不可欠なことから、優良事業者の育成、技術開発支援、ネットワークづくりなどを進めます。

事業系ごみの収集運搬に携わる業者は、事業系ごみの適正な収集・運搬に努めるとともに、その状況などについて管理し、積極的な情報公開を進めます。

(3) 事業系ごみ排出者の届出指導等

多量排出事業者とともに、事業者の大部分を占める中小事業者に対しても排出者責任の認識を促し、ごみの減量化や再資源化に配慮した事業活動を促進するため、廃棄物処理法第6条の2第5項に基づき、多量排出事業者に対してごみ減量化計画書等の届出の義務づけ、計画的な立入指導などを行うとともに、中小事業者に対しても、それに準じて届出を義務づけるなど積極的に指導を行います。

さらに、新たに事業を始めようとする者に対しては、建物の新增築などの機会をとらえて、あらかじめ事業内容やごみの排出量、ごみ質、資源ごみの保管場所等の届出を指導するなど、きめ細かい対策を講じます。

【届出の種類（例示）】

- ① 廃棄物・資源化物保管場所設置届
- ② 事業系ごみの管理責任者設置届
- ③ 事業系ごみの減量化・資源化に係る計画書
- ④ 事業系ごみの減量化・資源化に係る実績報告書

【貴市町の取組】

◎事業系ごみの減量化施策の検討を実施していますか。

実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎少量事業系ごみ排出者の適正処理を促すシステムの検討・整備を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎次に掲げる取組内容について、それぞれ該当する項目にチェックしてください。

取組内容	実施状況
事業系ごみの業種ごとの排出状況や処理の方法の把握	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
事業系ごみの家庭系ごみへの混入状況の把握	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
排出事業者に対して、市町の基準に沿ってごみを適正に処理するよう指導	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
廃棄物管理責任者の選任指導	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
事業系ごみの分別・排出区分の基準づくり、明確化	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
許可業者に対する適正な指導・育成	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
搬入計画の提出	<input type="checkbox"/> 実施（対象： <input type="checkbox"/> 排出業者 <input type="checkbox"/> 許可業者） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
減量化・分別の啓発・情報提供	<input type="checkbox"/> 実施（対象： <input type="checkbox"/> 排出業者 <input type="checkbox"/> 許可業者） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 未実施
減量化・分別の指導	<input type="checkbox"/> 実施（対象： <input type="checkbox"/> 排出業者 <input type="checkbox"/> 許可業者） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 未実施
排出事業者に対するごみ減量化計画等の届け出の義務づけ	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
排出事業者への立入調査の実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
搬入時に立ち会い、不適物に対して分別指導や搬入拒否の実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

取組内容	実施状況
リサイクル可能な事業系の古紙等の、市町焼却処理場への搬入規制	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

◎平成14年度以降に、搬入抑制のために搬入制限などの実施している施策があれば、実施年度、具体的内容をご記入ください。

具体的施策	実施年度
_____	平成____～____年度
_____	平成____～____年度
_____	平成____～____年度

（４）適正なごみ処理料金体系の構築

事業系ごみの焼却施設への持ち込み手数料等について、実際の処理コストに見合う料金設定であるかどうかなどを検証し、格差が生じている場合には、周辺市町の料金設定も考慮したうえで是正するなど、適正な料金体系の構築に努めます。

また、事業系ごみに対する指定ごみ袋制など、より効率的な料金徴収の仕組みについて検討し、導入を進めます。その際、料金の値上げに伴う家庭系ごみへの混入増加など、料金体系の変更により生じるマイナスを防ぐために、必要な対策をあわせて講じることが重要です。

【貴市町の取組】

◎事業系ごみのごみ処理料金についてお聞きします。

（１）平成 25、26 年度において事業系ごみの手数料の値上げ及び料金体系変更を実施しましたか、またその予定はありますか？

- 1 実施した （平成____年____月実施）
- 2 今後実施予定 （平成____年____月実施予定）
- 3 検討中 （理由：_____）
- 4 検討予定なし （理由：_____）

（１）で「1. 実施した」と回答した方は、次の設問にお答えください。

（２）値上げ実施前と実施後の手数料料金をご記入ください。

（搬入ごみや量に応じて単価が違ふ場合はすべてご記入ください。）

（実施前）_____（円/____） → （実施後）_____（円/____）

（３）料金改定前の1年間と、改定後の1年間の事業系ごみの搬入量（年間トータル）をご記入ください

	年月	事業系ごみ搬入量
料金改定前1年	平成____年____月 ～平成____年____月	_____ t
料金改定実施後1年（※）	平成____年____月 ～平成____年____月	_____ t

※改定後1年を経過していない場合は、直近までの合計ごみ量を記入してください。

◎事業系ごみに対する指定ごみ袋制（有料指定ごみ袋制）など、効率的な料金徴収の仕組みの検討・導入を実施していますか。

- 1 導入している（具体的内容：_____）
- 2 検討している（具体的内容：_____）
- 3 今後検討予定
- 4 実施していない

（５）一般廃棄物処理計画における減量化方針等の確立

事業系ごみの減量化、再資源化を総合的、計画的に進めるため、一般廃棄物処理計画において、事業系ごみに関する数値目標等を設定するなど、その減量化方針を明確にしたうえで、具体的な施策を実施していきます。

なお、事業系ごみの減量化の数値目標については、市町における事業系ごみの実態及びごみゼロ社会実現プランにおける排出削減目標を踏まえて、設定するものとします。

【貴市町の取組】

◎一般廃棄物処理計画において、事業系ごみに関する数値目標を設定していますか。

- 1 設定している
- 2 設定していないが、今後検討予定
- 3 設定していないし、今後検討予定もない

基本方向 2

事業系ごみの総合的な減量化の推進

基本取組 2-2

事業系ごみの発生・排出抑制

1 取組の内容

（１）事業所内教育の推進

個々の事業所において排出者責任の考え方を浸透させ、ごみ減量化の自主的な取組を推進するため、企業の社会的責任や環境保全活動等について、事業所内での従業員等を対象とした学習会の実施やＱＣ活動と関連づけたごみ減量対策の推進などを進めます。

（２）ISO14001等環境マネジメントシステムの認証取得促進

ごみの減量化を含めた事業者の自主的な環境負荷低減の取組を促進するため、小規模事業者においても取り組みやすい環境マネジメントシステムの制度を構築・普及するなど、企業等のISO14001等の認証取得を促進します。

（３）自主情報公開制度の推進

産業廃棄物の分野では、事業者が廃棄物の処理実績及び管理計画等の情報を自主的に公開する「自主情報公開制度」がごみの減量化に効果を上げていることから、多量排出事業者による減量化計画や各種届出書に関する「自主情報公開制度」の運用を推進します。情報公開する内容は、住民が閲覧しやすいよう書類を整理するとともに、インターネットなどを活用した情報提供に努めます。

また、制度の活用を促進するため、ごみの減量化等について優れた実績をあげた優良事業者を顕彰し公表するなど、事業者にとってもメリットのある施策を講じます。

【貴市町の取組】

◎「自主情報公開制度」に関連する取組を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向2

事業系ごみの総合的な減量化の推進

基本取組2-3

事業系ごみの再利用の促進

1 取組の内容

(1) 業種別ガイドラインの作成

事業者が、飲食店やオフィスといった個々の事業形態に応じて、効果的な取組を進めるため、業種ごとに減量化のための具体的な対策や目標値を明記したガイドラインを作成します。

【貴市町の取組】

◎「業種別ガイドライン」に関連する取組を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

(2) 事業系ごみの再資源化推進

- ① 飲食店、スーパー、旅館等から発生する生ごみは、均質で一定量がまとまって排出されるため効率的、効果的な再資源化が期待できます。このことから、事業系生ごみの堆肥化・肥料化等を進めるため、生ごみ堆肥化等に関する県内各地の市町、住民、NPO、事業者等におけるさまざまな取組の実績を生かしながら、堆肥から生産する農産物の地産地消など、地域と一体となった取組を推進します。
- ② 紙ごみのうち、オフィスから排出される量が少なく、再資源化率の低いOA用紙や新聞、段ボール以外の紙類の再資源化を進めるため、市街地や工業団地において、中小規模の事業者等による「オフィス町内会」のような取組を推進します。
- ③ 機密書類などファイル等に綴じたままの用紙類やプラスチックや金属が混在した紙ごみの再資源化を進めるため、製紙業界と連携しながらミックスペーパーの再資源化などに取り組みます。
- ④ 事業系ごみの再資源化についての産学官の連携による技術開発や調査研究を進めるため、ごみ減量化をテーマとして産学官の情報交流の取組などを実施します。

【貴市町の取組】

◎事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者等への情報提供や技術的支援を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

◎事業系の生ごみや紙ごみ等の資源化促進のため、事業者間の連携・交流を促進する取組を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-1

不用品の再使用の推進

1 取組の内容

(1) フリーマーケット等の開催

家庭で使わなくなった不用品の有効利用を進めるとともに、不用品の再使用等に対する県民の関心を高めるため、フリーマーケットやバザーなど住民自身が気軽に参加できる不用品の再使用のための取組を県内各地で積極的に展開します。

【貴市町の取組】

◎フリーマーケット等の開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供を実施していますか。

- 1 実施している
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎上記の質問で①と回答した方はお答えください。

フリーマーケットの開催、会場提供等の支援、開催等に係る情報提供について平成26年度実績をご記入ください。

	実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	貴市町の実施内容
例	4/22	●●フェア	●●公園	●自治会	約 250 人	開催、支援、情報提供等
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____

(2) 不用品リサイクル情報の提供及び利用促進の仕組みづくり

家庭で使わなくなった不用品の有効利用をより効率的、広域的に進めるため、市町の広報やホームページ等を通じて不用品のリユースやリサイクルに関する情報を広く提供するとともに、譲りたい物がある人と譲ってほしい物がある人双方のニーズをうまくマッチさせることができる情報交換の仕組みづくりなどに取り組みます。

(3) 不用品再使用のための修理、リフォーム等の推進

リサイクルプラザなど不用品のリサイクル等を推進するための公共施設において、修理教室、リフォーム教室等の開催やリサイクル関係情報の収集・発信を行うとともに、粗大ごみとして収集した家具やおもちゃ等を修理・再生し販売するなど、リサイクルの実践活動を進めます。

(4) リサイクルショップ等の活用を進めるための仕組みづくり

家庭で使わなくなった家具等を修理、再生のうえ、商品として安価で提供するリサイクルショップ等の活用を進めるため、認定制度の創設など仕組みづくりに取り組みます。

【貴市町の取組】

◎不用品のリサイクルに関する情報提供や情報交換の仕組みづくりを実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎修理教室、リフォーム教室を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎不用品の修理・販売を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎リサイクルショップ認定制度等利用促進のための仕組みづくりを実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎リサイクルショップに関する情報発信を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-2

リターナブル（リユース）容器の普及促進

1 取組の内容

(1) 既存のリターナブル容器製品のPR等利用促進

ビールびんや一升びんなど既存のリターナブル（リユース）容器のシステムの活用を進めるため、リターナブル容器の優れたところや利用の必要性などを環境負荷の低減やごみ減量化の視点から幅広くPRします。

また、宅配サービスなど流通販売事業におけるリターナブル容器の利用を推進するとともに、軽量で耐久性のあるリターナブル容器の開発・普及などを進め、システムの利便性を高めることにより、リターナブル容器を使用する製品の利用を拡大していきます。

【貴市町の取組】

◎リターナブル容器の良さなどのPRを実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

（２）新たなリターナブル容器システムの構築

現在は再生利用、又は、使い捨てされている飲料容器等について、リターナブル容器への転換を進めるため、新たなリターナブル容器システムの構築に関する調査検討を行い、できることから順次具体化し、持続可能な経済社会のシステムとして構築していきます。

【貴市町の取組】

◎新たなリターナブル容器システムの構築に対する支援・協力を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

（３）リユースカップ・システム等の推進

テーマパークやスポーツ施設等で大量に発生する使い捨て容器ごみを減らすため、県内各地の集客交流施設、公共施設等において、リユースカップの使用やリターナブル容器を使った商品の販売を積極的に進め、施設運営システムとして定着させます。

【貴市町の取組】

◎集客交流施設等へのリユースカップ導入促進に関する取組を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎公共施設におけるリユースカップ・システムの導入及びリターナブル容器製品の優先販売を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

（４）移動食器洗浄車などリユース食器システムの整備・活用

イベント会場等で大量に発生する使い捨て容器ごみを減らすとともに、リターナブル容器に関する意識を高めるため、移動食器洗浄車を整備し、県内各地で開催されるイベントやまつり、各種大会等において活用するなど、リユース食器をレンタルするシステムなどの整備・活用を進めます。この移動食器洗浄車は、プランの啓発等にも積極的に活用します。

また、リユース食器システムのコミュニティビジネスとしての展開をはかり、経済的にも持続可能なシステムとして定着させます。

（５）エコイベントの推進

イベント会場等で発生するごみを減らすとともに、さまざまなイベントを通じてリユース等に関する意識を高めるため、エコイベントマニュアルの普及・活用を進めるなど三重県エコイベントシステムを推進します。

また、イベントごみの受け入れの有料化や、その収入を原資としたリユース推進のための助成制度など手数料収入の活用方法について検討します。

【貴市町の取組】

◎移動食器洗浄車の購入・貸出を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎リユースカップの使用やマイはしの持参等、ごみを出さないことを主催者が心がけたエコイベントを実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎貴市町が開催、支援、情報提供等を行った平成 26 年度に開催したエコイベントの開催状況についてご記入ください。

	実施日	名称	実施場所	実施主体	来場者数	貴市町の実施内容
例	4/22	●●フェア	●●公園	●自治会	約 250 人	開催、支援、情報提供等
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____
	_____	_____	_____	_____	_____人	_____

基本方向 3

リユース（再使用）の推進

基本取組 3-3

リースやレンタルの推進

1 取組の内容

(1) 民間事業者におけるリース・レンタル等のサービスの拡大

個人や事業者が、一時期しかない使わない製品や所有しなくても機能が利用できればよいと考える製品等について、積極的にリースやレンタルなどのサービスを利用することを促進するため、リース・レンタルする製品の種類を増やす、リース・レンタル等のサービスを提供するシステムの利便性を高める、事業所を増やす、広くPRを行うなどサービスを拡大していきます。

【貴市町の取組】

◎リース・レンタルのサービスの積極的な利用をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向3

リユース（再使用）の推進

基本取組3-4

モノの長期使用の推進

1 取組の内容

(1) 製品等の修理・修繕等のサービスの拡大

製品等が故障したり、壊れたりしたとき、それをごみとして捨てなくても済むようにするため、修理・修繕等により製品をできるだけ長く使うことができるよう製品の設計段階から配慮するとともに、部品の長期保存や修理・修繕等サービス網の充実、技術者の養成など、製品等の修理・修繕等の体制整備やシステム構築を進めます。

(2) アップグレード（製品の性能・機能の向上）サービスの拡大

技術の進展に伴い製品等の性能や機能が古くなったり、より優れた性能や機能を持つ製品が開発されたとき、新しい製品に買い替えなくても済むようにするため、アップグレードが可能となるよう製品の設計段階から配慮するとともに、アップグレードソフトの開発やアップグレードサービスの充実、技術者の養成などを進めます。

【貴市町の取組】

◎モノの長期使用の推進のため、住民に対する啓発を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向4

容器包装ごみの減量・再資源化

基本取組4-1

容器包装リサイクル法への対応

1 取組の内容

(1) 容器包装リサイクルに係る効果検証調査等の実施

容器包装廃棄物が家庭ごみに占める割合は、容積比で約6割、重量比で2~3割程度となっており、なかでもプラスチック類、紙類が大きな割合を占めています。

このため県内市町の容器包装リサイクル法への対応状況に関する調査を継続的に行うとともに、リサイクルセンターなど施設の必要性、収集運搬費用などの面からも検証を実施します。

(2) 国への提言・要望

現行の容器包装リサイクル法では、分別収集を市町の責務としており、この経費が市町にとって財政上の負担となっています。拡大生産者責任の考え方に基づき、容器包装ごみの回収からリサイクルに至る費用は事業者が負担し、製品価格に転嫁するなど市場経済の仕組みのなかで解決する制度とするよう、引き続き国に対し法律の改正など提言・要望を行っていきます。

【貴市町の取組】

◎市町における分別収集経費の負担軽減等のための容器包装リサイクル法の改正について、各種団体等を通じ、国への働きかけを実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 容器包装リサイクル法の完全実施

現在の県内市町の容器包装リサイクル法への対応状況については、白色トレイ 45%、その他紙製容器包装 34%と低い状況にあります。容器包装ごみの減量化をさらに進めるため、容器包装リサイクル法に定める品目について分別収集・処理を実施します。

また、容器包装リサイクル法に基づく容器包装ごみの分別収集の完全実施に向け、効果検証調査を実施するとともに制度改正を含めた国への要望を継続的に行います。

【貴市町の取組】

◎プラスチック製容器包装の収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	1 <input type="checkbox"/> プラスチック製容器包装、 3 <input type="checkbox"/> 不燃ごみ、	2 <input type="checkbox"/> 可燃ごみ 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	1 <input type="checkbox"/> ステーション、 3 <input type="checkbox"/> 拠点回収、	2 <input type="checkbox"/> 戸別収集 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	1 <input type="checkbox"/> 資源化処理（ <input type="checkbox"/> 容器包装リサイクルルート、 <input type="checkbox"/> 独自処理） 2 <input type="checkbox"/> 焼却処理、 3 <input type="checkbox"/> 埋立処理、 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）	

◎白色トレイの収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	1 <input type="checkbox"/> 白色トレイ、 3 <input type="checkbox"/> 不燃ごみ、	2 <input type="checkbox"/> 可燃ごみ 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	1 <input type="checkbox"/> ステーション、 3 <input type="checkbox"/> 拠点回収、	2 <input type="checkbox"/> 戸別収集 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	1 <input type="checkbox"/> 資源化処理（ <input type="checkbox"/> 容器包装リサイクルルート、 <input type="checkbox"/> 独自処理） 2 <input type="checkbox"/> 焼却処理、 3 <input type="checkbox"/> 埋立処理、 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）	

◎紙製容器包装の収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	1 <input type="checkbox"/> 紙製容器包装、 3 <input type="checkbox"/> 不燃ごみ、	2 <input type="checkbox"/> 可燃ごみ 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	1 <input type="checkbox"/> ステーション、 3 <input type="checkbox"/> 拠点回収、	2 <input type="checkbox"/> 戸別収集 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	1 <input type="checkbox"/> 資源化処理（ <input type="checkbox"/> 容器包装リサイクルルート、 <input type="checkbox"/> 独自処理） 2 <input type="checkbox"/> 焼却処理、 3 <input type="checkbox"/> 埋立処理、 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）	

◎その他プラスチック類（容器包装リサイクル法対象外のプラスチック）の収集・処理状況についてご記入ください。

分別区分	1 <input type="checkbox"/> その他プラスチック類、 3 <input type="checkbox"/> 不燃ごみ、	2 <input type="checkbox"/> 可燃ごみ 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
収集方法	1 <input type="checkbox"/> ステーション、 3 <input type="checkbox"/> 拠点回収、	2 <input type="checkbox"/> 戸別収集 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）
処理方法	1 <input type="checkbox"/> 資源化処理、 3 <input type="checkbox"/> 埋立処理、	2 <input type="checkbox"/> 焼却処理 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）

基本方向 4

容器包装ごみの減量・再資源化

基本取組 4-2

容器包装の削減・簡素化の推進

1 取組の内容

(1) 製造・流通・販売等の事業活動における工夫や改善の実施

容器包装ごみの重量や容積を減らすため、容器・包装の製造段階において、容器・包装の厚みや嵩^{かさ}などができるだけ少なくなるよう設計や素材を工夫するとともに、流通・販売段階において、容器包装が少量・簡素となるよう仕組みの改善などを進めます。

(2) 容器・包装の削減・簡素化を促す消費活動の実践

容器包装ごみの重量や容積を減らすとともに、事業者の容器包装の削減・簡素化に向けた活動を促進するため、容器包装の少ない商品の優先的な購入やリターナブル容器の積極的な利用、簡易な包装などのサービスの選択、マイバッグの持参など容器包装の削減・簡素化を促す消費活動を実践します。

【貴市町の取組】

◎容器包装の削減・簡素化に向けた活動を促進するための啓発・PRを実施していますか。該当する項目にチェックしてください。

【啓発・PRの内容】

1 容器包装の少ない商品の優先的な購入
 2 リターナブル容器の積極的な利用
 3 簡易な包装などのサービスの選択
 4 レジ袋辞退・マイバッグ持参
 5 詰め替え商品の積極的な購入
 6 その他（具体的内容：_____）

【啓発・PRの方法】

1 広報
 2 ホームページ
 3 チラシ・パンフレット
 4 その他（具体的内容：_____）

1 取組の内容

(1) 家庭の生ごみ堆肥化システムの構築

家庭から排出される生ごみを堆肥化し、できた堆肥は、農家が肥料として利用する、或いは、家庭でガーデニングなどに活用するといった「生ごみ堆肥化システム」を構築します。

【貴市町の取組】

◎生ごみの収集運搬・堆肥化業務の委託、堆肥化システムの運用を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎貴市町でのNPO等生ごみ堆肥化団体の取組についてご記入ください。

	取組主体	活動場所	参加世帯数	生ごみ処理量 (H25実績)	貴市町の関わり
例	●●グループ	●●地区	約250世帯	10t/年間	取組主体、支援、無し
	_____	_____	_____世帯	_____t/年間	_____
	_____	_____	_____世帯	_____t/年間	_____
	_____	_____	_____世帯	_____t/年間	_____

◎貴市町で生ごみを分別収集し、直営あるいは委託によって堆肥化するにあたって（今後堆肥化しようとした場合も含む）、どのような課題がありますか。（あてはまるものすべてにチェックしてください。）

- 1 大量に堆肥ができた場合、受入先が見つからない
 2 異物の混入で堆肥の品質が確保できない
 3 施設の設置や収集のための経費がかかる
 4 施設や集積所の設置に住民の理解や協力が得られない
 5 分別に手間がかかるなど住民への負担が大きい
 6 その他（具体的内容：_____）

(2) 事業者と地域産業との生ごみ堆肥化ネットワークの構築

旅館等事業者が排出する生ごみを原材料として生産した農作物の肥料や養殖魚の飼料などを、地域の農水産業において活用し、できた作物等を旅館等へ還元する循環型のネットワークを構築します。

【貴市町の取組】

◎事業者に対する堆肥化事業の立ち上げ支援を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の再資源化（堆肥化・飼料化）を進めていますか。

- 1 進めている（具体的内容：_____）
 2 進めていないが、今後検討予定
 3 進めていないし、今後検討予定もない

◎貴市町での事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）の堆肥化・飼料化事業者等をご記入ください。

	堆肥化事業者名	事業者の所在地	生ごみ処理量 (H26実績)	貴市町の関わり
例	●●会社	●●地区	10 t/年間	支援、無し、その他（具体的に）
	_____	_____	_____t/年間	_____
	_____	_____	_____t/年間	_____
	_____	_____	_____t/年間	_____

◎貴市町で事業系の食品廃棄物（一般廃棄物分）を堆肥化・飼料化するにあたってどのような課題がありますか（今後堆肥化・肥料化しようとした場合を含む）。あてはまるものすべてにチェックしてください。

- 1 市町内に堆肥化事業者がない。
 2 事業者はいるが、一般廃棄物処理業の許可や再生利用者の個別指定を出しづらい理由がある。（具体的な理由：_____）
 3 その他（具体的内容：_____）

(3) 家庭での生ごみ処理機の活用

家庭からの生ごみの乾燥などを行う生ごみ処理機を導入し、生ごみを減量するとともに、できた堆肥をガーデニング等に活用します。

【貴市町の取組】

◎家庭用生ごみ処理機のPRを実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎家庭用生ごみ処理機の購入に対する助成を実施していますか。

- 1 実施している
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

上記の質問で「1 実施している」と回答した方は助成制度の状況についてお答えください。

◎生ごみ処理機の購入助成制度について、下記項目にご記入ください。

	対象とする機器の種類	助成額
例	生ごみ処理機	購入額の1/2、限度額1,5000円
	_____	_____
	_____	_____

◎生ごみ処理機の購入助成実績（平成 24～26 年度）を下表にご記入ください。

	H24	H25	H26
助成者数	_____人	_____人	_____人
助成額	_____円	_____円	_____円

◎補助した生ごみ処理機で処理された量等の減量効果を把握していますか。

- 1 把握している（把握方法：_____）
 2 把握していない

（４）水切り運動の展開

生ごみの再資源化にあたっては、水分をいかに少なくすることができるかがポイントとなります。生ごみに含まれる水分は80%程度であり、その水分のほとんどは食物自身が持っている水分（固有水分）であることから、絞る、乾かす等の水切りの必要性をPRするとともに、水切りを浸透させることで上記（1）～（3）の取組を効果的に進めます。なお、生ごみの水切りを行うことにより、ごみの減量にもつながります。

【貴市町の取組】

◎生ごみの水切りの推進や、PR を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 5

生ごみの再資源化

基本取組 5-2

生ごみのエネルギー利用

1 取組の内容

（1）生ごみバイオガス化に向けた調査の実施

家庭や事業所から排出される生ごみをエネルギーとして有効利用するため、システム設計を含めた生ごみのバイオガス化に関する調査を行います。

（2）生ごみバイオガス化発電等の実証試験の検討

上記（1）の調査に基づき生ごみバイオガス化発電等のシステムのモデル地区における試験的な導入を検討するとともに、先行事例の精査などからごみ減量等効果やシステムの効率性、運営に要するコスト、環境への影響などさまざまな観点から、総合的に実施の検討を行います。

（3）生ごみバイオガス化発電等の導入の検討

家庭や事業所から排出される生ごみのバイオガス化発電等のシステム導入の検討を行います。

【貴市町の取組】

◎生ごみバイオガス化に向けた調査の実施（システム設計含む）、調査への協力をして
いますか。

- 1 実施している（具体的内容： _____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

◎生ごみバイオガス化発電等の実証実験事業の検討、事業への協力をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容： _____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

◎生ごみバイオガス化発電等システムの導入の検討を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容： _____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

◎住民に対し、生ごみの分別排出についての指導を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容： _____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

（４）廃食用油のBDF化による活用

家庭から排出された廃食用油を、自動車等（市町のごみ収集車等）の燃料として有効利
用します。

【貴市町の取組】

◎廃食用油BDF化システムの導入・運営をしていますか。

- 1 実施している
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

◎上記の質問で「1 実施している」と回答した方は取組状況等についてご記入ください。

【対象とする区域】 _____

【対象とする世帯数】 _____ 世帯

【施設・設備の能力、規模】 _____ ㊉/日

【収集処理 H26 実績】 廃食用油 _____ L → BDF _____ L

【事業に要する経費】 施設等整備費 _____ 千円、維持管理費 _____ 千円/年間

【BDF化についての課題】 具体的課題： _____

産業・福祉・地域づくりと一体となった ごみ減量化の推進

基本取組6-1

ローカルデポジット制度の導入

1 取組の内容

(1) 商店街、中心市街地等における飲料容器デポジット制度の導入

飲料容器を資源物として効率的に回収するとともに再資源化事業の経済性を高めるため、商店街や中心市街地など買い物や通勤通学で日常的に多くの住民が訪れる場所において、事業者と行政、NPOなどが連携し、飲料容器の自動回収機などを活用したデポジット制度を導入・運用します。

(2) 観光地等における飲料容器デポジット制度の導入

観光地など集客交流拠点が集中する地域や大規模な集客交流施設などにおいて散乱ごみ防止と資源物回収の効率化を進めるため、観光事業者や施設運営者、地域の流通販売事業者等が一体となって、飲料容器のデポジット制度を導入・運用します。

【貴市町の取組】

◎デポジットシステムを導入・運営する事業者の支援をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎事業者と連携しデポジットシステムを導入・運用（コスト負担、回収した資源化の処理）を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

産業・福祉・地域づくりと一体となった ごみ減量化の推進

基本取組6-2

障がい者や高齢者等のごみゼロ活動への参画促進

1 取組の内容

(1) 障がい者や高齢者の支援と連携したリサイクル事業の展開

障がい者や高齢者の社会参加、自立支援等の促進を目的として、福祉関係団体等が中心となり、事業者とも連携しながら事業所等で不用となった資源物のリサイクルなどの事業に取り組みます。

【貴市町の取組】

◎福祉関係団体等への情報提供、財政支援等を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

（2）元気な高齢者等の活力をごみゼロに生かす仕組みづくり

「再生資源物等の集団回収促進」、「分別ルール徹底」、「生ごみの堆肥化・利用促進」などのごみ減量化に関する課題と、「コミュニティ活動の活性化」、「遊休農地等中山間地域における土地の有効利用」という地域の課題をうまく関連づけて同時に解決をはかるため、企業退職者等の活力を地域課題の解決に生かすための仕組みづくりを進めます。

【貴市町の取組】

◎企業退職者等のニーズの集約、地域での活動の受け皿に関する情報発信を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向6

産業・福祉・地域づくりと一体となった
ごみ減量化の推進

基本取組6-3

ごみゼロに資する地域活動の活性化促進

1 取組の内容

（1）地域通貨の仕組みを活用したリサイクルの推進

地域におけるリユースやリサイクルの取組について、地域通貨を活動促進のためのツールとして活用します。例えば、NPO、地域住民組織が主体となり行政や地域の事業者と連携しながら、地域通貨を活用した資源物回収システムを運営します。システムの運営主体は、市町からの助成を受けながら家庭で不用となった資源物の回収、売却等を行うとともに、住民に対して持ち込んだ資源物の量に応じて地域通貨を発行します。住民は、地域通貨の額に応じて、市町指定のごみ袋や事業者のサービス購入に利用します。

【貴市町の取組】

◎地域通貨の仕組みを活用した取組について、資源回収に対する助成や地域通貨と交換できるサービスの提供を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

(2) コミュニティ単位でのごみゼロ活動の促進

ごみ減量化やリサイクルに関して一定の成果を上げている地域において、活動の核となる地域住民組織に対して、活動助成金を交付するとともに、集積所の管理や分別の指導などコミュニティにおける意識の向上等に関する活動に協力していただきます。

【貴市町の取組】

◎コミュニティ単位でのごみゼロ活動について、活動助成金の交付等の協力を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 基金による地域住民活動の支援

家庭系ごみ有料化の収入等を原資として基金を設置し、ごみの減量化やリサイクル、生活環境の保全、環境学習の推進など、広く循環型社会の構築に関わる地域住民主体の取組に対して支援を行います。

【貴市町の取組】

◎基金の設置、管理運用を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向6

産業・福祉・地域づくりと一体となった ごみ減量化の推進

基本取組6-4

民間活力を生かす拠点回収システムの構築

1 取組の内容

(1) 店頭回収システムによるリサイクルの促進

一定の集客が見込めるスーパーやショッピングセンターにおいて店頭回収システムの構築、又は、利用を促進するため、事業者と関係市町の役割分担の適正化及び連携強化やシステム運営の効率化などを進めます。

【貴市町の取組】

◎店頭回収について、貴市町ではどのように取り扱っていますか。

- 1 市町の回収ステーションという位置づけで、市町が一般廃棄物として収集処理している。
（具体的な実施事業者名：_____）
- 2 スーパー等が事業の一環として店頭回収を実施し、回収したものはスーパー等が産業廃棄物として処理している。
- 3 スーパー駐車場等で資源回収を実施している。
（管理を業者に委託し、市の回収拠点という位置づけ）
- 4 把握している限りでは、スーパーの店頭回収は実施していない。

(2) NPO・事業者・行政の連携による資源物拠点回収システムの構築

中心市街地など小売店や事業所が多く立地する地域において、事業者とNPO等が連携し、空き店舗などを活用して、小売店等で不用となった資源物の拠点回収システムを構築・運営します。小売店（流通・販売事業者）、NPO等、再生事業者の三者が以下のようない役割分担のもとに協働していきます。

役割分担のモデル ◆小売店等：回収拠点となる場所提供、資源物の提供
◆NPO等：回収拠点の維持管理などシステムの運営
◆再生事業者：資源物の収集・運搬・利用

【貴市町の取組】

◎NPO・事業者が連携した資源物拠点回収システム事業は、集団回収として位置づけていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

◎上記で「1. 実施している」と回答した方は次の設問にお答えください。

集められた資源物の量は把握していますか。

- 1 把握している
2 把握していないが、今後把握する予定
3 把握していないし、今後把握する予定もない

基本方向6

産業・福祉・地域づくりと一体となった
ごみ減量化の推進

基本取組6-6

埋立ごみの資源としての有効利用の推進

1 取組の内容

(1) 廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究等

再使用・再生利用できず埋立ごみとして処理されている廃プラスチックや焼却灰などを資源として有効利用するため、それら廃プラスチック等の排出源・排出量やその性状、収集コストなど利用の際の条件を明らかにするとともに、熱・エネルギー回収などその活用方策について調査研究を行います。また、その調査研究の成果に基づき有効利用を進めます。

【貴市町の取組】

◎埋立ごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関する調査研究への協力、実施をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

(2) 事業者における廃プラスチック等の利用促進

再使用・再生利用できない廃プラスチック等の熱・エネルギーを事業者等において有効利用するため、エネルギー利用に関して、事業者のニーズの掘り起こしや産学官の連携による技術開発、利用システムの調査検討を行うとともに、技術革新に取り組むための業種の枠を越えたネットワークづくりを進めます。また、事業化が見込まれるものについては、そのためのシステムの整備等を進めます。

【貴市町の取組】

◎埋立ごみとして処理されている廃プラスチック等の有効利用に関するシステム整備への支援・協力をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組7-1

ごみ処理の有料化等経済的手法の活用

1 取組の内容

(1) ごみ減量化対策における経済的手法の検討

ごみの排出抑制と処理経費の負担の公平化のため、家庭系ごみの有料化など経済的手法の活用について検討を行います。

(2) 家庭系ごみの有料化導入にあたっての諸手続の実施

家庭系ごみ有料化等経済的手法の活用に対する住民や事業者の意識を把握するとともに、有料化等に係る料金設定や制度の導入にあたって講じるべき各種施策等に関する意見、提案等を収集するため、住民等を対象としたアンケートを実施します。その際、住民等の有料化制度に対する理解を促進するとともに、ごみ減量化への意識を高めるため、啓発に資する情報を盛り込むなど工夫します。

また、住民や有識者からなる「家庭系ごみ有料化制度検討委員会（仮称）」を設置し、家庭系ごみ有料化制度の具体的な内容や制度を円滑に導入、運営するための取組などについて検討を行い、有料化制度の導入に生かします。

(3) 家庭系ごみ有料化制度の検証

市町村合併等に伴い既存の有料化制度が変更される市町、あるいは、新たに有料化制度を導入する市町等について、変更前後、あるいは、導入前後のごみ排出量やごみ処理コストの変動などについて調査分析を行い、有料化制度の成果や影響等を明らかにすることにより、より適正なごみ有料化制度の確立、制度の導入につなげます。

(4) 家庭系ごみ有料化制度の導入

家庭系ごみ有料化制度を創設するとともに、制度を円滑に運用しその効果を一層高めるため、住民説明会や啓発活動を行います。また、有料化制度の導入に伴う不法投棄の発生を抑えるため、必要な対策を講じます。

【貴市町の取組】

◎家庭ごみの有料化制度の導入状況についてお聞きします。

※有料化制度とは、家庭から排出されるごみについて、市町が、条例に基づき、ごみ袋やシール等の販売によりごみ処理手数料を徴収する仕組みをいいます。

(1) 家庭ごみの有料化制度の導入状況について該当する項目にチェックしてください。

- 1 有料化制度を導入している【前回調査時点（平成26年9月）から
対象ごみ、袋サイズ等の変更：あり、なし】
- 2 有料化制度の導入を予定している。（平成____年____月導入予定）
- 3 有料化制度の導入を検討している。
- 4 有料化制度を導入していないが、今後検討する予定である。
- 5 有料化制度を導入していない、かつ今後検討の予定もない。

(2) 家庭ごみの有料化等のごみ処理施策に関する住民を対象としたアンケートを実施したことがありますか。

- 1 ある（実施時期____年____月）
- 2 実施予定（実施予定時期____年____月）
- 3 検討中
- 4 ない

(3) **（1）で「3 有料化制度の導入を検討している」と回答した方にお聞きします。**

現在の検討状況について、該当する項目にチェックしてください。

- 【検討組織】 1 ごみ減量推進委員会等
（組織名____、担当部所_____）
- 【検討内容】 2 ごみの有料化実施に向けて検討している
- 3 ごみの有料化の是非について検討している
- 4 ごみの有料化制度について他市町の状況などの勉強をしている
- 5 その他（_____）

◎家庭ごみの指定ごみ袋制度の導入状況について該当する項目にチェックしてください。指定ごみ袋制度とは、住民が使用のごみ袋を市町が指定するが、袋代には処理手数料は含みません。

- 1 指定ごみ袋制度を導入している。【前回調査時点（平成26年9月）
から対象ごみ、袋サイズ等の変更：あり、なし】
- 2 指定ごみ袋制度の導入を予定している。（平成____年____月導入予定）
- 3 指定ごみ袋制度の導入を検討している。
- 4 指定ごみ袋制度を導入していないが、今後検討する予定である。
- 5 指定ごみ袋制度を導入していない、かつ今後検討の予定もない。

基本方向7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組7-2

廃棄物会計等の活用促進

1 取組の内容

(1) 廃棄物会計導入マニュアルの作成

廃棄物会計の標準化及び普及のため、行政職員、有識者等からなる研究会組織を立ち上げ、その基本的な仕組みや具体的な作成手順、活用方法、効果等について調査研究を行うとともに、市町において試験的に廃棄物会計を作成し、廃棄物会計を導入する際のマニュアルとして取りまとめます。

(2) 廃棄物会計導入に向けた普及活動の実施

廃棄物会計を広く普及させるため、市町へのヒアリング等を行い、廃棄物会計導入に対するニーズや問題点等を把握するとともに、廃棄物会計に関する研修会等を開催します。

(3) LCA手法の適用可能性調査の実施

LCAの手法を活用した市町ごみ処理事業の評価について、その適用の可能性や具体的な方法について調査研究を行います。また、実際に市町の事業について試験的に評価を行い、その結果の活用方法や問題点等を整理します。

(4) 市町ごみ処理カルテの作成とその活用促進

市町が把握・公開していたこれまでのごみ処理に関するデータに加え、廃棄物会計のコスト情報等に基づく評価結果、住民・事業者の取組状況などのデータを用いて、市町ごみ処理システムの現状や課題等について総合的に診断し、その結果を市町ごみ処理カルテとして取りまとめ、公開します。

また、これらのカルテをもとにベンチマーキングを行い、ベストプラクティスの情報を既存の取組の改善や新たなごみ減量化施策の構築、住民参画の促進などに活用します。

【貴市町の取組】

◎該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

取組内容	実施状況
コスト情報 [*] の把握・整理（廃棄物会計など） <small>※H19年6月に環境省が公表した「廃棄物会計基準」を用いた原価などコスト情報</small>	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定（平成____年度実施予定） <input type="checkbox"/> 予定なし
LCA手法による自主評価	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
カルテの作成・公表（市町ごみ処理カルテなど）	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
ベンチマーキングの実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
ベストプラクティス情報の活用	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

◎廃棄物会計や市町ごみ処理カルテを導入している市町は次の設問にお答えください。

これらを導入したことによる効果あるいは課題について具体的に記入してください。

基本取組 7-3

地域密着型資源物回収システムの構築

1 取組の内容

(1) 資源回収ステーションの設置・運営

家庭で不用となった資源物を行政回収に出す際の利便性を高めるため、住民が自分の都合に合わせて直接資源物を持ち込むことができる資源回収ステーションを設置し、NPO等との協働で運営します。資源回収ステーションの基本的な考え方は以下のとおりです。

- 土・日も営業する、24時間持ち込み可能とするなど、できるだけ住民が利用しやすくなるような運営とする。
- ステーションの維持管理等については、シルバー人材やボランティアの活用、福祉事業との連携、NPOや地域住民組織等への委託などにより、地域の人的資源活用など副次効果の発揮と運営の効率化をめざす。
- 単なる資源物の回収・保管場所とするのではなく、環境学習の場、住民参加の場として活用する。

【貴市町の取組】

◎NPO 団体や自治会が管理し、住民が利用しやすい時間に運営している回収拠点を設置・運営していますか。

- 1 実施している
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、かつ今後検討の予定もない

◎上記で「1. 実施している」と回答した方にお聞きします。

(1) 拠点ごとの平成 26 年度の回収実績量を下表にご記入ください。

	回収拠点名	管理主体	紙類 (t)	金属類 (t)	ガラス類 (t)	PET (t)	プラスチック (t)	布類 (t)	その他 (t)
例	●●ステーション	●●自治会	10	15	11	3	2	2	3
1	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
2	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
3	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
4	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
5	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
6	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
7	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

(2) (1)で記入していただいたステーションの管理主体との関わりについて該当する項目すべてにチェックしてください。

- 1 管理主体に管理運営の委託費を支払っている。
 2 管理主体に資源ごみ回収の助成金を支払っている。
 3 管理主体がボランティアで実施している。
 4 その他（具体的関係：_____）

(2) 地域ニーズに対応した集団回収の促進

集団回収における関係主体のメリットを高めるとともに、高齢者の生活支援など地域のニーズに対応した活動の展開につなげるため、集団回収を担う団体（実施主体）と行政、再生事業者等が、それぞれの抱える課題や要望等について定期的に話し合うなどコミュニケーションを密にし、取組における連携を強化します。行政や実施主体は、地域住民に対するPRや集団回収に対する地域の要望の収集を積極的に行い、地域住民の参加を促進するとともに、活動の見直し・改善に努め、計画的、効果的に取り組みます。

【貴市町の取組】

◎集団回収の助成制度についてお聞きします。

(1) 集団回収の助成制度がありますか。

- 1 ある
 2 ない

(2) 集団回収の助成制度の今後について、該当する項目にチェックしてください。

- 【助成制度】 1 今後も継続、 2 廃止予定（平成____年度）
 3 継続か廃止するか検討中
 【対象品目】 1 拡大予定、 2 現状のまま、 3 縮小予定
 【助成金額】 1 増加予定、 2 現状のまま、 3 減少予定

(2)で「1 今後も継続」と答え方は(3)以降の質問にお答えください。

(3) 集団回収の助成対象品目、助成額をご記入ください。

（前回調査（平成26年9月）から変更があったもののみご記入ください）

	対象品目	助成金額（円/kg）
1	_____	_____
2	_____	_____
3	_____	_____
4	_____	_____
5	_____	_____
6	_____	_____

(4) 集団回収の実施団体の内訳数及び回収量をご記入ください。（平成26年度実績）

	小学校等	町内会・自治会	子供会	その他	合計
実施団体数	_____	_____	_____	_____	_____
回収量(kg)	_____	_____	_____	_____	_____

(5) 集団回収を促進するために実施している取組について、該当する項目にチェックしてください。

- 1 集団回収を担う団体（実施主体）と行政、再生事業者等が、それぞれの抱える課題や要望等について定期的に話し合っている。
- 2 地域住民に対して集団回収のPRを実施している。
- 3 集団回収に対する地域の要望の収集を実施している。
- 4 その他（具体的内容：_____）

基本方向 7

公正で効率的なごみ処理システムの構築

基本取組 7-4

地域のごみ排出特性を踏まえたごみ行政の推進

1 取組の内容

(1) ごみ排出特性の把握・活用

市町内の各地域のごみ排出特性を踏まえた、よりきめ細かく効果的なごみ行政を進めるため、衛星利用測位システム（GPS）等のIT技術を活用して、自治会や小学校区ごとのごみ排出量を計測・分析し、そのデータ等に基づいて排出源や地域に応じた啓発・指導や減量・再資源化対策の実施、効率的な収集・運搬ルートの整備、事業効果の把握による施策の見直し・改善などを行います。

(2) 市町ごみマップの活用

住民のごみ減量化に対する意識や行動の変革を促すため、自治会や小学校区ごとのごみ排出量をマップ化し、そのデータから得られた地域ごとの課題等と合わせて、広く公開します。また、環境学習の教材として活用・提供します。

【貴市町の取組】

◎自治会や小学校区ごとのごみ排出量の計測・分析を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎自治会や小学校区ごとのごみ排出量データに基づく施策の検討や実施をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 検討している（具体的内容：_____）
- 3 実施していないが、今後検討予定
- 4 実施していないし、今後検討予定もない

◎市町ごみ処理マップの作成・公開をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

1 取組の内容

(1) 住民参画による市町ごみ処理基本計画の策定

ごみ行政への実質的な県民参画等を実現するため、市町において、計画策定に係る委員の公募や、住民を対象としたごみ処理の専門的知識に関する学習会の開催、住民が自分の意見や提案を気軽に表明できるパブリックコメントやワークショップなど多様な参画の機会を系統的に提供しながら、ごみ処理基本計画の策定を進めます。また、事業の企画・実施や計画の評価・改善など計画の実行段階における取組についても、住民の参画を推進します。

【貴市町の取組】

◎住民参画によるごみ処理基本計画づくりを実施していますか。

- 1 実施している（平成____年度策定）
- 2 今後検討予定（平成____年度検討予定）
- 3 実施していないが、今後検討予定
- 4 実施していないし、今後検討予定もない

(2) 住民・事業者・行政の協働組織を核とした活動の展開

住民、事業者、行政が、ごみ減量化等の取組において連携・協働を進めることにより、県民参画等をより実効性のあるものとするため、参加者の自発性に重点を置き主体性の尊重とパートナーシップを運営の基本とする計画推進組織等を立ち上げ、広域的なPR活動や地域団体等のサポート、ごみ減量化活動のネットワークづくりなどを進めます。

【貴市町の取組】

◎ごみ減量化会議等の設置・運営をしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 地域でごみ減量化に取り組む住民、NPO等の相互交流の場づくり

住民、事業者、NPO等の自発的、主体的なごみ減量化の取組を促すとともに、それらの広域展開と充実・レベルアップにつなげるため、地域でごみの減量化等に取り組む住民、事業者、NPO等にプランを啓発するとともに、情報交換などそれらの相互交流を促進する場づくりを進めます。

【貴市町の取組】

◎地域ごみゼロ推進交流会に参加していますか。

- 1 参加している
- 2 参加していないが、今後検討予定
- 3 参加していないし、今後検討予定もない

基本取組 8-2

レジ袋削減・マイバッグ運動の展開

1 取組の内容

(1) レジ袋ないない活動の展開

「レジ袋」を日常生活における大量消費型社会の象徴としてとらえ、レジ袋を使い捨てるという消費生活スタイルから、繰り返し「マイバッグ」などを使用する消費生活スタイルへの転換をはかり、ひいてはライフスタイルそのものを資源循環型へと誘導します。そのため、ごみ削減に向けた日常的な取組として、買物の際には「マイバッグ」を持参し「レジ袋」をもらわないようにする“レジ袋ないない活動”のキャンペーンを全県的に展開します。

また、県内の取組事例を積極的にPRし、マイバッグによる買物スタイルを推奨するとともに、スーパーやドラッグストア等以外の業種へのレジ袋削減の展開や簡易包装の実施などの容器包装類の削減を進めます。

【貴市町の取組】

◎スーパー等のレジ袋の有料化の実施状況について、該当する項目にチェックしてください。実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

- 1 実施している（平成____年____月実施）（参加：____社____店舗）
 2 今後検討予定（平成____年____月実施予定）
 （参加予定：____社____店舗）
 3 実施していないが、今後検討する予定がある。
 4 実施していないし、今後検討する予定もない。

◎レジ袋削減・マイバッグ運動の実施状況について、平成 26 年度実績をご記入ください。

	実施日	内容	実施場所	実施主体	マイバッグ持参率	貴市町の実施内容
例	4/22	チラシ配布	●●スーパ [°]	●●会	約 20%	開催、支援、情報提供等
例	毎月 15 日	広報等での協力の呼びかけ	—	●●市	—	毎月 15 日発行の広報コラム掲載
1	_____	_____	_____	_____	_____ %	_____
2	_____	_____	_____	_____	_____ %	_____
3	_____	_____	_____	_____	_____ %	_____

基本取組 8-3

ごみゼロに資する NPO、ボランティア等の活動推

1 取組の内容

(1) NPO等の創意工夫を生かす協働事業の推進

NPOや地域団体、ボランティア等の発想や専門性、ネットワーク等を生かしつつ「ごみゼロ社会」実現に向けた取組を推進するため、NPO等から具体的な取組の企画提案があった場合などに事業化に向けた検討を行う体制の整備や協働するための仕組みづくりを行うなど、NPO等の創意工夫を生かす協働事業を推進します。

(2) ごみ行政におけるNPO等との連携・協働の推進

リサイクル施設等の運営や維持管理、環境学習・環境教育プログラムやPR・啓発事業の企画・実施、分別等ごみ排出ルールの指導徹底といった市町の施策において、NPOや地域団体、ボランティアとの協働を推進していきます。

(3) ごみゼロNPOマップの作成

県内各地でごみゼロに資するNPOの取組が実施されていますが、個々のNPOは、継続的な事業運営やNPOとしての自立に向けた課題を抱えています。こうした取組の継続・発展を促すため、県内のごみゼロNPOの取組事例やわかりやすい地図情報を含む「ごみゼロNPOマップ」を作成し、情報発信します。

【貴市町の取組】

◎ごみゼロの取組をしているNPOの把握をしていますか。

- 1 把握している（把握方法：_____）
（把握している団体数：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎NPO等団体との連携・協働について該当する項目にチェックしてください。
実施している場合は、具体的内容をご記入ください。

取組内容	実施状況
NPO等団体の活動を側面的に支援	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
リサイクル施設等への運営	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
各種事業の企画・実施	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし
住民への啓発・情報提供等施策における協働（事業委託、共同開催、共同実施、協力支援等）	<input type="checkbox"/> 実施（具体的内容：_____） <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし

(4) 自分たちの活動が地域社会で役立っていることを実感させる仕組みづくり

ごみゼロコンテストの開催などを通じて、ごみ減量化等に大きな成果を上げた個人や地域団体、NPO等の活動を顕彰するとともに、広くPRします。

【貴市町の取組】

◎ごみゼロに取り組む個人や地域団体、NPO等の活動の顕彰・PRをしていますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

1 取組の内容

(1) 「ごみゼロ社会実現プラン」の啓発

県民へのプランの浸透をはかるとともに、自発的な行動を促すため、ポスターやパンフレットなどさまざまなメディアを通じて啓発を進めるとともに、出前講座などによりプランの内容や進捗状況など詳細な情報提供を行います。

【貴市町の取組】

◎ごみゼロ社会実現プランに関する情報提供を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
 2 実施していないが、今後検討予定
 3 実施していないし、今後検討予定もない

(2) コスト情報等の積極的な提供

県民がごみ問題を自らの問題としてとらえ、ごみ減量や資源化などの行動を起こすきっかけとするため、市町のごみ量・資源化量やごみ処理に係るコストや環境負荷など、ごみに関するより正確で詳しい情報を継続して提供します。

(3) ホームページ等各種メディア等を活用したごみに関する情報発信の充実

ごみに関するより具体的でわかりやすい情報提供を行うことにより、県民参画等を実質的なものとするため、ホームページや広報、ケーブルテレビ、ミニコミ誌、タウン誌などさまざまなメディアをその特性に応じて活用し、ごみに関する情報発信を充実させていきます。

また、公共施設などたくさんの人々が集まるような場所で、掲示板等を活用し、さまざまな情報を提供していきます。

さらに、近年県内の外国人居住者が増加してきており、それらの方たちにとってもわかりやすく的確な情報提供や啓発を行っていきます。

【貴市町の取組】

◎ごみに関する情報提供について該当する項目にチェック及び具体的に記入してください。

情報提供の内容	情報提供の実施	広報媒体	
ごみ量・資源化量	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 広報誌、 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ、 <input type="checkbox"/> タウン誌、	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ミニコミ誌 <input type="checkbox"/> その他（_____）
ごみ処理に係るコスト・環境負荷	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 広報誌、 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ、 <input type="checkbox"/> タウン誌、	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ミニコミ誌 <input type="checkbox"/> その他（_____）
その他（内容：_____）	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 今後検討予定 <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 広報誌、 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> タウン誌、	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ミニコミ誌 <input type="checkbox"/> その他（_____）

基本方向 8

ごみ行政への県民参画と協働の推進

基本取組 8-5

もったいない普及啓発運動の展開

1 取組の内容

(1) 食品ロスの削減

家庭ごみの3～4割を生ごみが、その生ごみの3～5割を食品ロス（本来は食べられる食料品が食べ残しあるいは未利用の状態で作棄される）が占めています。レジ袋削減運動で見られた意識から行動へ移す次なる取組の一つとして、「もったいない」の考え方のもと食品ロスの削減を進めます。

また、廃棄物の削減だけでなく、食育や環境学習・環境教育の推進、農林水産業の振興等、あらゆる部門と連携して事業を展開します。

【貴市町の取組】

◎食品ロスを削減するために、PR等を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向 9

ごみゼロ社会を担うひとづくり・ネットワークづくり

基本取組 9-1

環境学習・環境教育の充実

1 取組の内容

(1) 環境学習・環境教育のツール・プログラム等の開発

世代別、家庭・職場・地域別など対象に応じた環境学習や環境教育のプログラムにより、より効果的で継続的な環境学習・教育を進めるため、年齢層や場所に応じてさまざまな環境学習・教育の機会において活用できるツールやプログラム等の開発を行います。

【貴市町の取組】

◎今後、年齢層や場所に応じてさまざまな環境学習・教育の機会において活用できるツールやプログラム等が開発されれば、活用したいと思いませんか。

- 1 活用したい
- 2 活用するかを検討したい
- 3 その他（具体的内容：_____）

◎キッズ ISO140001 プログラムを用いた環境教育を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

(2) 20年後(平成37年)のライフスタイル体験プログラムの実施

プランのめざす20年後の地域社会の姿やライフスタイルの優れたところや良いところを子どもから大人まで幅広い年代の方たちに理解してもらい、将来の環境保全活動を担ってもらうため、物を大切に長く使う日本固有の生活文化や質的に豊かな生活、環境配慮型のライフスタイルなど、ある程度まとまった期間の中で体験させるプログラムを提供する仕組みを構築し、NPOや地域が協働のもとに運営します。

【貴市町の取組】

◎体験プログラム提供事業について、企画・運営や自治会・NPO等民間団体への支援を実施していますか。

- 1 実施している(具体的内容: _____)
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

(3) 「こどもエコクラブ」の活動と「ごみゼロ」推進との連携強化

「こどもエコクラブ」の活動を通じてごみゼロ推進の取組の広域的な展開をはかるため、エコクラブ関係者との情報交流や、里山保全活動、自然観察会といった地域のエコクラブ活動への人材派遣などエコクラブに対する支援を行うとともに、リサイクル体験などエコクラブの会員を対象としたごみに関する学習会の共同開催など、相互の連携による取組を推進します。

【貴市町の取組】

◎こどもエコクラブの活動への協力を実施していますか。

- 1 実施している(具体的内容: _____)
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

(4) 家庭における環境学習・教育の推進

ごみゼロ社会を担う人づくりに関しては、家庭における学習や教育がとても大切です。このため、家庭でもごみゼロ社会の実現について話し合えるようなわかりやすいプランのPR版を作成し配布するとともに、家庭で楽しみながら気軽に取り組めるような環境学習・教育のツールの普及を進めることにより、家庭における環境学習・教育を推進します。

【貴市町の取組】

◎家庭における環境学習・教育の啓発を実施していますか。

- 1 実施している(具体的内容: _____)
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎環境学習等を推進するNPO等への協力・支援を実施していますか。

- 1 実施している(具体的内容: _____)
- 2 実施していないが、今後検討予定
- 3 実施していないし、今後検討予定もない

◎県では、ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」を活用し、県民の皆さんにごみ減量に向けたPRを行っています。貴市町では、ごみ減量の普及啓発について、どのような普及啓発を行っていますか。具体的について記入してください。

(_____)

(5) 三重県環境学習情報センターの機能の充実と活用

三重県環境学習情報センターの機能を活用し、さまざまな年齢層に対する段階的・継続的な環境学習プログラムを提供するため、同センターの機能の充実・強化をはかるとともに、幅広い年齢層を対象とした環境学習プログラムを体系的・総合的に提供していきます。

【貴市町の取組】

◎三重県環境学習情報センターの機能を活用し、地域への情報提供や環境学習会の提供を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

基本方向9

ごみゼロ社会を担うひとづくり・ネットワークづくり

基本取組9-2

ごみゼロ推進のリーダーの育成と活動支援

1 取組の内容

(1) より専門的な技術や知識を伝授する「ごみゼロ達人」の育成

地域の課題の解決に向け地域の主体的なごみゼロの取組を推進するため、ごみゼロに関するさまざまな分野における専門的な技術や知識を有しており、ごみゼロの“こつ”を伝授する「ごみゼロ達人」を育成し、地域のニーズを掘り起こすとともに、達人の派遣などを進めます。

(2) 「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成

ごみ減量化に熱心に取り組んでいる人たちと地域をつなぐことによりその活動をサポートするため、地域と密着した「ごみゼロ人材ガイドブック」を作成し、広く公開します。

【貴市町の取組】

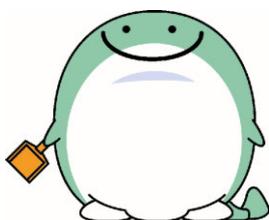
◎「ごみゼロ達人」育成について、今後協力したいと思いますか。

- 1 協力したい
2 協力するかを検討したい
3 その他（具体的内容：_____）

◎「ごみゼロ人材ガイドブック」の作成・公開・更新や情報提供を実施していますか。

- 1 実施している（具体的内容：_____）
2 実施していないが、今後検討予定
3 実施していないし、今後検討予定もない

☆☆☆☆☆☆ご協力ありがとうございました☆☆☆☆☆☆



三重県ごみゼロキャラクター
「ゼロ吉」

「ゼロ吉」とその家族ゼロ吉ファミリーはごみゼロ社会の実現に資する場合には、自由に使用していただけます。また、ごみ削減を啓発するDVDや「エアゼロ吉」着ぐるみの貸し出しも行っています。

ご希望される場合はあらかじめ三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課までお問い合わせください。